「市民が誇りをもてるまちづくり」
市民アンケート調査報告書
【本編】

1. 調査概要

1. 調査目的

人口減少や少子高齢化が進む中、誰もが希望をもって暮らせる活力あるまちの実現には、市民自らまちへの誇りや愛着を持ち、積極的にまちづくりに関わっていただくことが重要である。そうした考えのもとで今後の市の取組を検討するにあたり、選ばれるまちや暮らしの満足度、舞鶴市への誇りや愛着、まちを良くする活動について、市民の意識や考え等を把握するため、アンケート調査を実施するもの。

2. 調査対象

16歳以上の舞鶴市民2,500人（無作為抽出）

3. 調査期間

令和7年2月14日（金）発送　から　2月28日（金）まで

4. 調査方法

郵送による配布・回収及びWEBフォームからの回答

2. 調査結果（目次）

※小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。

（1）基本情報

1.回答状況　2.年齢　3.性別　4.居住地区　5.職業　6.同居家族　7.居住歴

（2）選ばれるまちについて

8.舞鶴市に住んでいる理由・住むきっかけ　9.住みたいまち

（3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着について

10.暮らしの満足ポイント　11.暮らしの満足していないポイント　12.暮らしの満足度
13.舞鶴への誇りの度合い　14.舞鶴に誇りを感じるもの・こと
15.舞鶴への愛着・親しみの度合い　16.舞鶴に愛着・親しみを感じている理由

（4）まちを良くする活動について

17.「まちを良くする活動」への興味・関心の割合
18.「まちを良くする活動」に関する興味・関心分野
19.「まちを良くする活動」に興味・関心のある者による具体的な活動の有無
20.まちづくりに興味や関心を持ったり、「まちを良くする活動」に参加しやすくなるために必要だと思うこと
21.市の取組に関する意見交換等への参加希望

（5）本アンケートを通じた意見や感想

2. 調査結果 （1）基本情報

1. 回答状況

配布数	回答数			回答率		
2,500	943			37.7%		
		うち紙	595		うち紙	63.1%
		うちWEB	348		うちWEB	36.9%

年代	配布数	回答数	回答率
10歳代	114	28	24.6%
20歳代	268	59	22.0%
30歳代	255	87	34.1%
40歳代	355	114	32.1%
50歳代	405	146	36.0%
60～64歳代	171	76	44.4%
65～69歳代	166	78	47.0%
70～74歳代	189	99	52.4%
75歳以上	577	247	42.8%
未回答	－	9	－
合計	2,500	943	37.7%

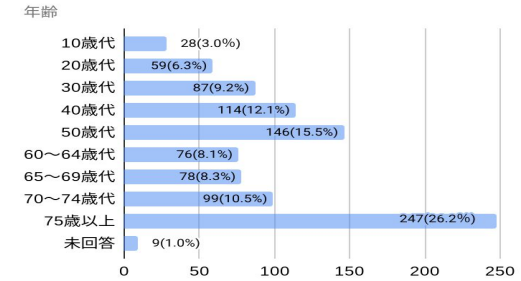
=ポイント=

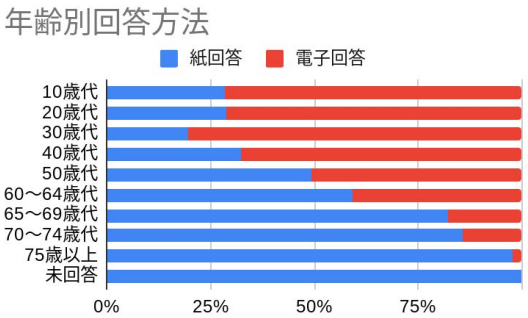
・年代が上がると回答率が高くなる傾向が見られた。

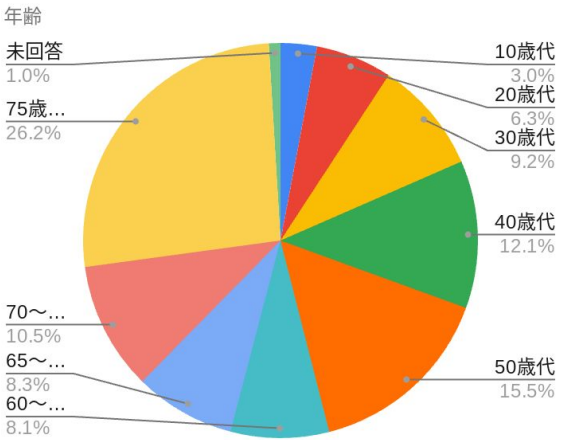
2. 調査結果 （1）基本情報

2. 年齢

選択肢	回答数	割合	参考(R6.4.1 本市年齢別人口割合※)
10歳代	28	3.0%	5.4%
20歳代	59	6.3%	10.4%
30歳代	87	9.2%	10.3%
40歳代	114	12.1%	14.4%
50歳代	146	15.5%	15.6%
60～64歳代	76	8.1%	6.7%
65～69歳代	78	8.3%	6.5%
70～74歳代	99	10.5%	8.2%
75歳以上	247	26.2%	22.4%
未回答	9	1.0%	-
合計	943	100.0%	100.0%







-ポイント-

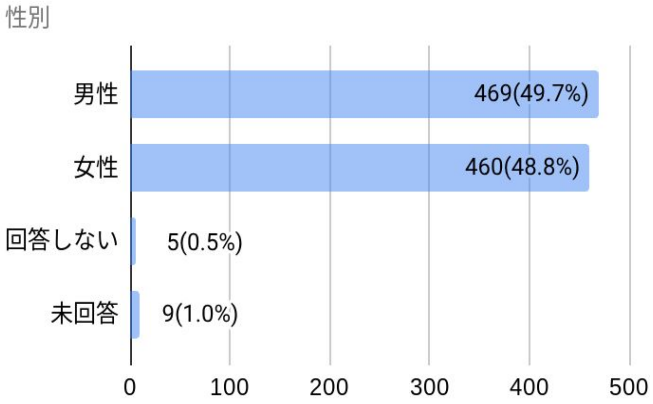
- **60歳以上の回答が 53.1%に上った。要因としては、60歳以上の配布数が多かったことや年齢と比例して回答率が上がることが挙げられる。**
- **年齢が下がると電子回答の割合が高まる傾向が見られた。 50歳代が分岐点となっている。**

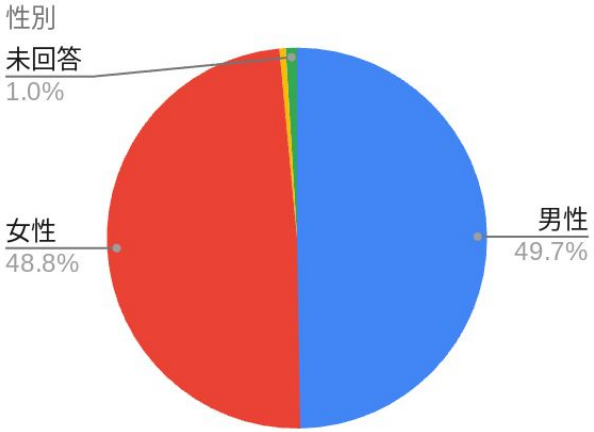
※出典(R6年齢別人口集計表より(住民基本台帳よる集計表:総務課)

2. 調査結果 （1）基本情報

3. 性別

選択肢	回答数	割合
男性	469	49.7%
女性	460	48.8%
回答しない	5	0.5%
未回答	9	1.0%





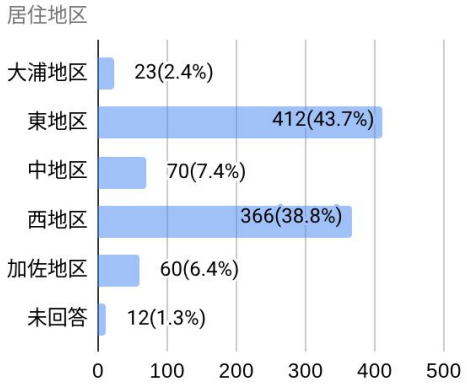
=ポイント=

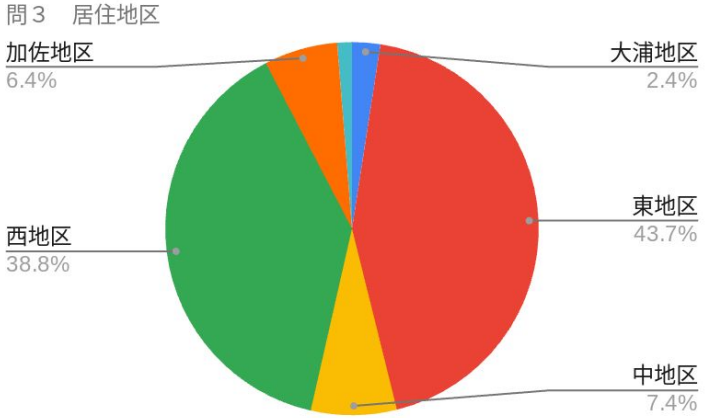
・男性と女性の回答はおよそ半々であった。

2. 調査結果 （1）基本情報

4. 居住地区

選択肢	回答数	割合	参考(R6.4.1 本市居住地区別人口割合※)
大浦地区	23	2.4%	2.3%
東地区	412	43.7%	46.1%
中地区	70	7.4%	8.3%
西地区	366	38.8%	39.2%
加佐地区	60	6.4%	4.1%
未回答	12	1.3%	
合計	943	100.0%	100%





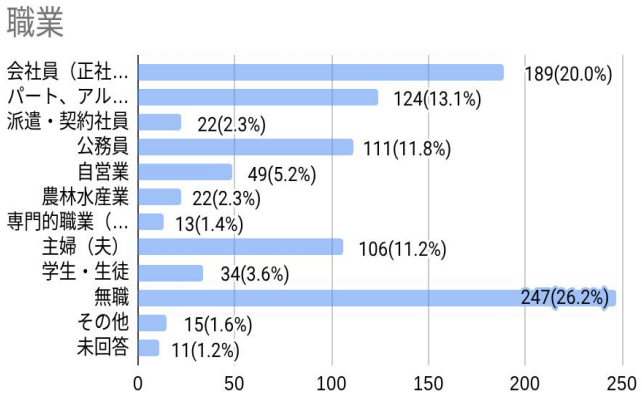
=ポイント=

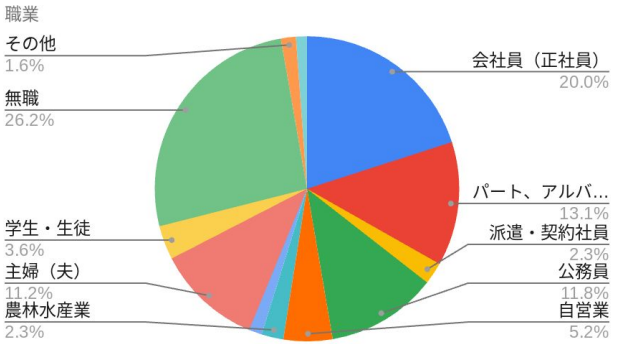
・居住地区別回答数は、概ね人口比と一致した。

2. 調査結果 （1）基本情報

5. 職業

選択肢	回答数	割合
会社員（正社員）	189	20.0%
パート、アルバイト等	124	13.1%
派遣・契約社員	22	2.3%
公務員	111	11.8%
自営業	49	5.2%
農林水産業	22	2.3%
専門的職業（医師等）	13	1.4%
主婦（夫）	106	11.2%
学生・生徒	34	3.6%
無職	247	26.2%
その他	15	1.6%
未回答	11	1.2%
合計	943	100.0%





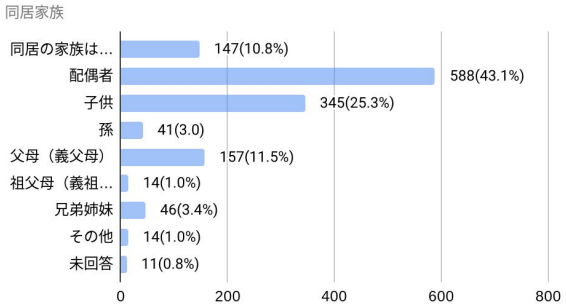
=ポイント=

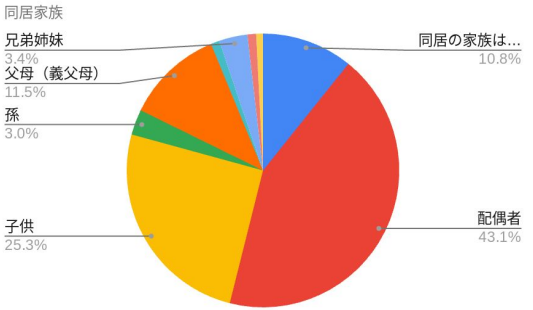
- 下記の項目がトップ2で 46.2%を占めた。
  「無職」と「会社員」
- 次点で
  「パート、アルバイト等」「公務員」「主婦（夫）」

2. 調査結果 （1）基本情報

6. 同居家族(回答者はあてはまるもの全て回答)

選択肢	回答数	回答割合	回答者割合
同居の家族はいない	147	10.8%	15.6%
配偶者	588	43.1%	62.4%
子供	345	25.3%	36.6%
孫	41	3.0%	4.3%
父母（義父母）	157	11.5%	16.6%
祖父母（義祖父母）	14	1.0%	1.5%
兄弟姉妹	46	3.4%	4.9%
その他	14	1.0%	1.5%
未回答	11	0.8%	1.2%
合計	1,363	100.0%	





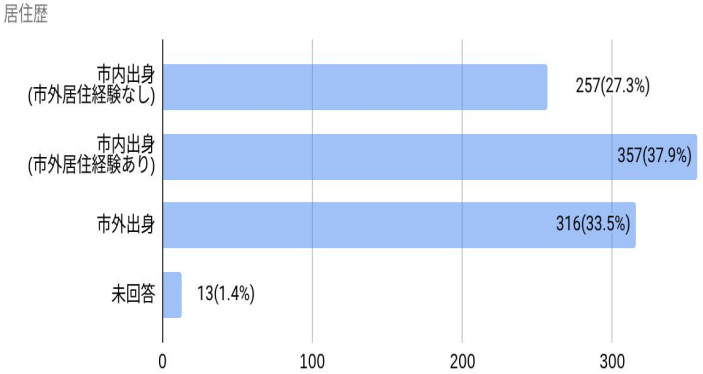
=ポイント=
- **最も多く選ばれたのは「配偶者」「子供」**
- **次点で「父母」「同居の家族はいない」**

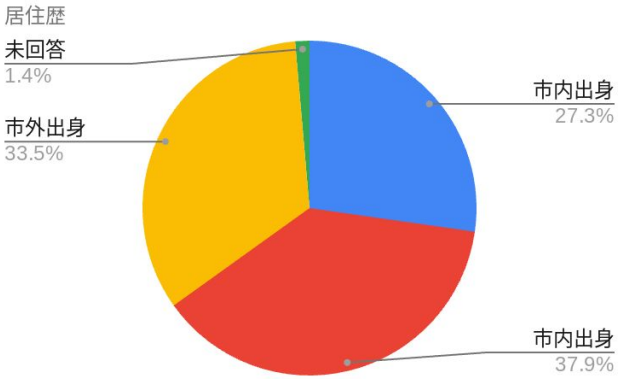
回答割合：回答数/1,363回答
回答者割合：回答数/回答者943人

2. 調査結果 （1）基本情報

7. 居住歴

選択肢	回答数	割合
市内出身 市外居住経験なし	257	27.3%
市内出身 市外居住経験あり	357	37.9%
市外出身	316	33.5%
未回答	13	1.4%
合計	943	100.0%





=ポイント=

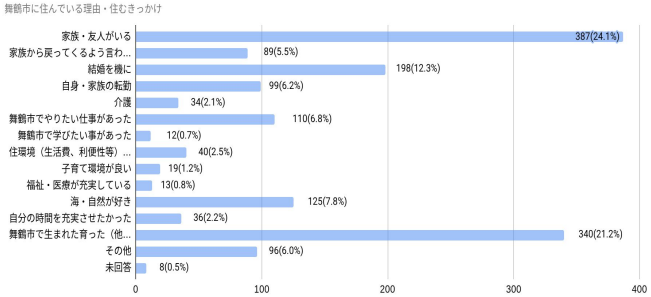
・市内出身（市外居住経験なし）、市内出身（市外居住経験あり）、市外出身の割合は一定程度分かれた。

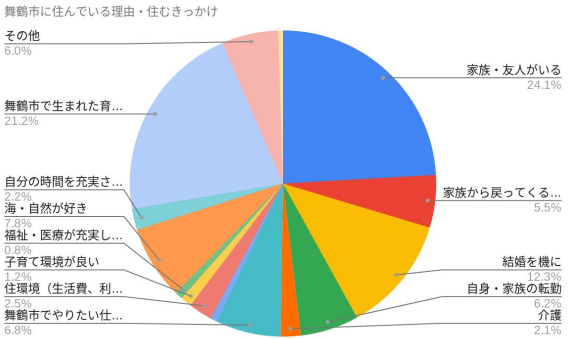
2. 調査結果 （2）選ばれるまち

8. 舞鶴市に住んでいる理由・住むきっかけ(1回答最大3つまで)

選択肢	回答数	回答割合	回答者割合
家族・友人がいる	387	24.1%	41.0%
家族から戻ってくるよう言われた	89	5.5%	9.4%
結婚を機に	198	12.3%	21.0%
自身・家族の転勤	99	6.2%	10.5%
介護	34	2.1%	3.6%
舞鶴市でやりたい仕事があった	110	6.8%	11.7%
舞鶴市で学びたい事があった	12	0.7%	1.3%
住環境（生活費、利便性等）が良い	40	2.5%	4.2%
子育て環境が良い	19	1.2%	2.0%
福祉・医療が充実している	13	0.8%	1.4%
海・自然が好き	125	7.8%	13.3%
自分の時間を充実させたかった	36	2.2%	3.8%
舞鶴市で生まれ育った（他のまちを知らない）	340	21.2%	36.1%
その他	96	6.0%	10.2%
未回答	8	0.5%	0.8%
合計	1,606	100.0%	

回答割合：回答数/1,606回答　回答者割合：回答数/回答者943人



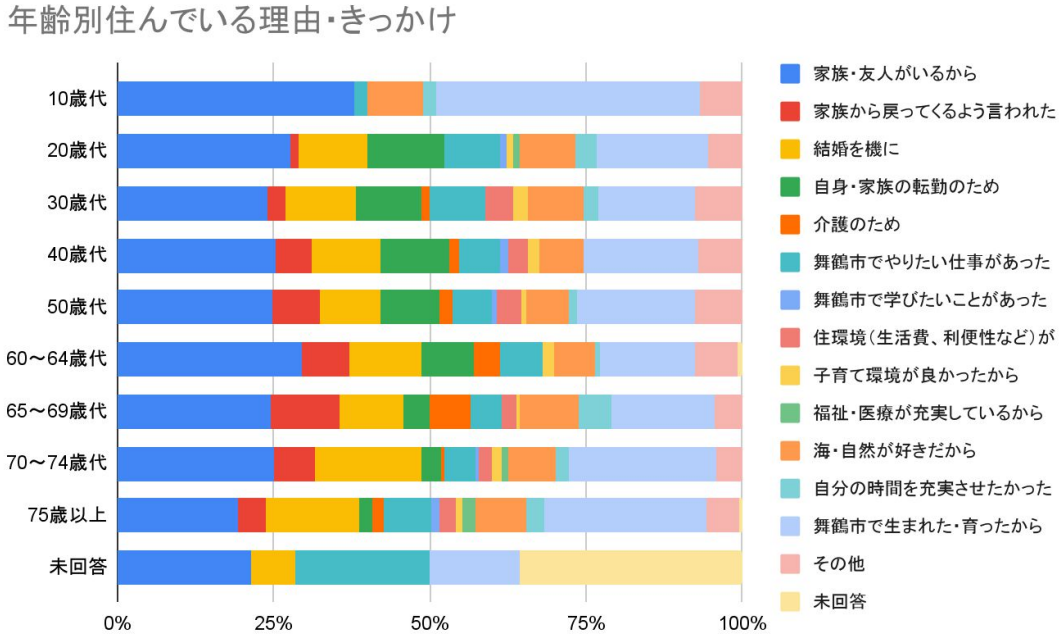


=ポイント=

- 下記の項目がトップ3で 57.6%を占めた。
  「家族・友人がいる」
  「舞鶴市で生まれ育った」
  「結婚を機に」

2. 調査結果 （2）選ばれるまち

8. 舞鶴市に住んでいる理由・住むきっかけ～年齢別～

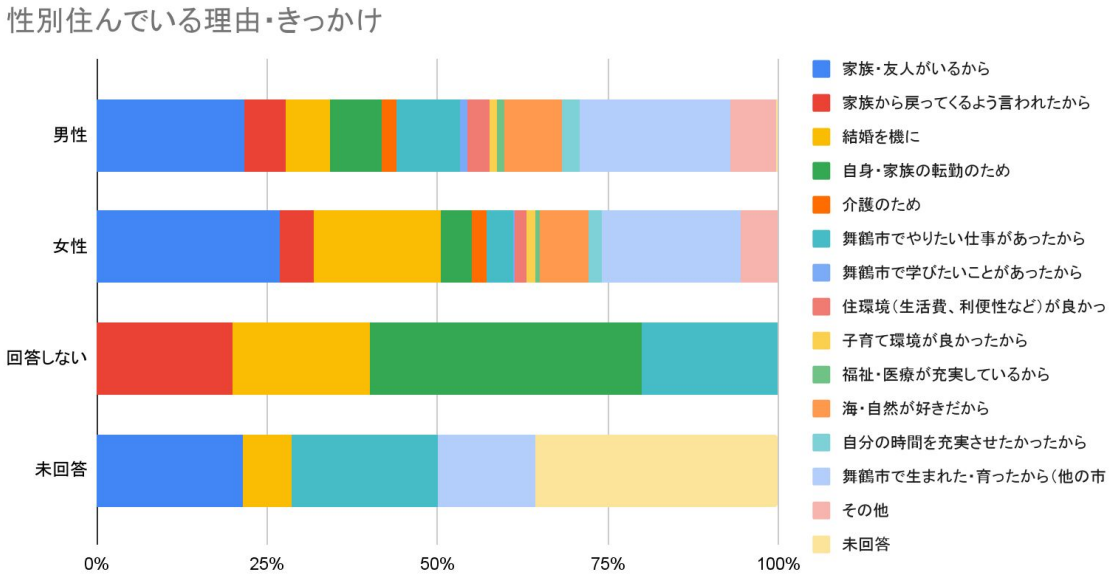


=ポイント=

・最も多く選ばれたのは
10歳代・75歳以上では「舞鶴市で生まれ　た・育ったから」
20歳代～74歳代では「家族・友人がいる　から」
いずれの年代でもこの 2つが大半を占めた。

2. 調査結果 （2）選ばれるまち

8. 舞鶴市に住んでいる理由・住むきっかけ～性別～



=ポイント=

・女性は「結婚を機に」の割合が男性に比べ　高かった。
（女性18.7%、男性6.5%）
・男性は「舞鶴市でやりたい仕事があった」 の割合が女性に比べ高かった。
（男性9.3%、女性3.9%）

2. 調査結果 （2）選ばれるまち

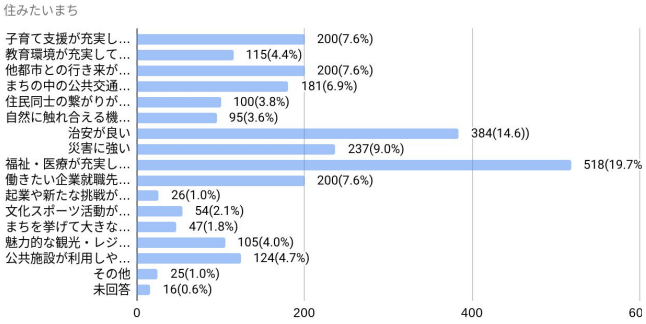
9. 住みたいまち（1回答最大3つまで）

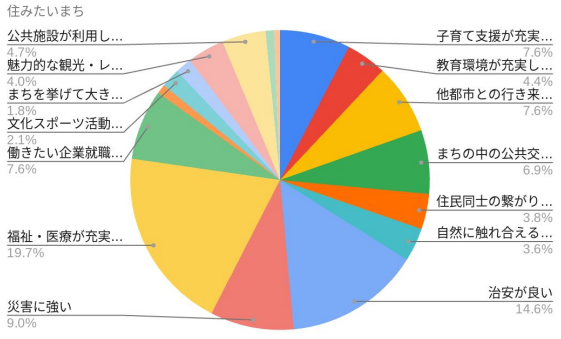
選択肢	回答数	回答割合	回答者割合	働きたい企業・就職先がある	200	7.6%	21.2%
子育て支援が充実している	200	7.6%	21.2%	起業や新たな挑戦がしやすい	26	1.0%	2.8%
教育環境が充実している	115	4.4%	12.2%	文化スポーツ活動が盛ん	54	2.1%	5.7%
他都市との行き来が便利	200	7.6%	21.2%	まちを挙げて大きなイベントが開催される	47	1.8%	5.0%
まちの中の公共交通が充実している	181	6.9%	19.2%	魅力的な観光・レジャー施設がある	105	4.0%	11.1%
住民同士の繋がりが強い	100	3.8%	10.6%	公共施設が利用しやすい	124	4.7%	13.1%
自然に触れ合える機会が多い	95	3.6%	10.1%	その他	25	1.0%	2.7%
治安が良い	384	14.6%	40.7%	未回答	16	0.6%	1.7%
災害に強い	237	9.0%	25.1%	合計	2,627	100.0%	
福祉・医療が充実している	518	19.7%	54.9%				

回答割合：回答数/2,627回答　回答者割合：回答数/回答者943人

=ポイント=

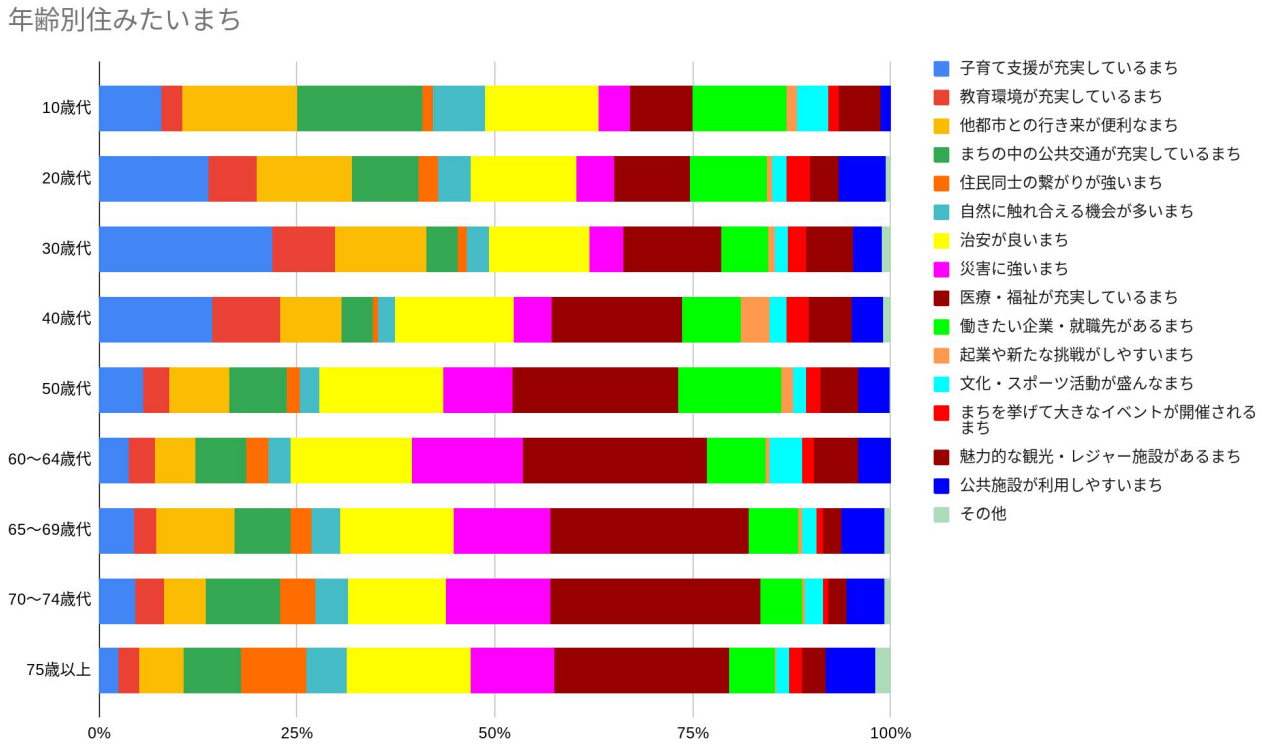
- **下記の項目がトップ3で 43.3%を占めた。**
  「福祉・医療が充実している」
  「治安が良い」
  「災害に強い」





2. 調査結果 （2）選ばれるまち

9. 住みたいまち～年齢別～



=ポイント=

・最も多く選ばれたのは

40歳代以下では

「子育て支援が充実しているまち」

「教育環境が充実しているまち」

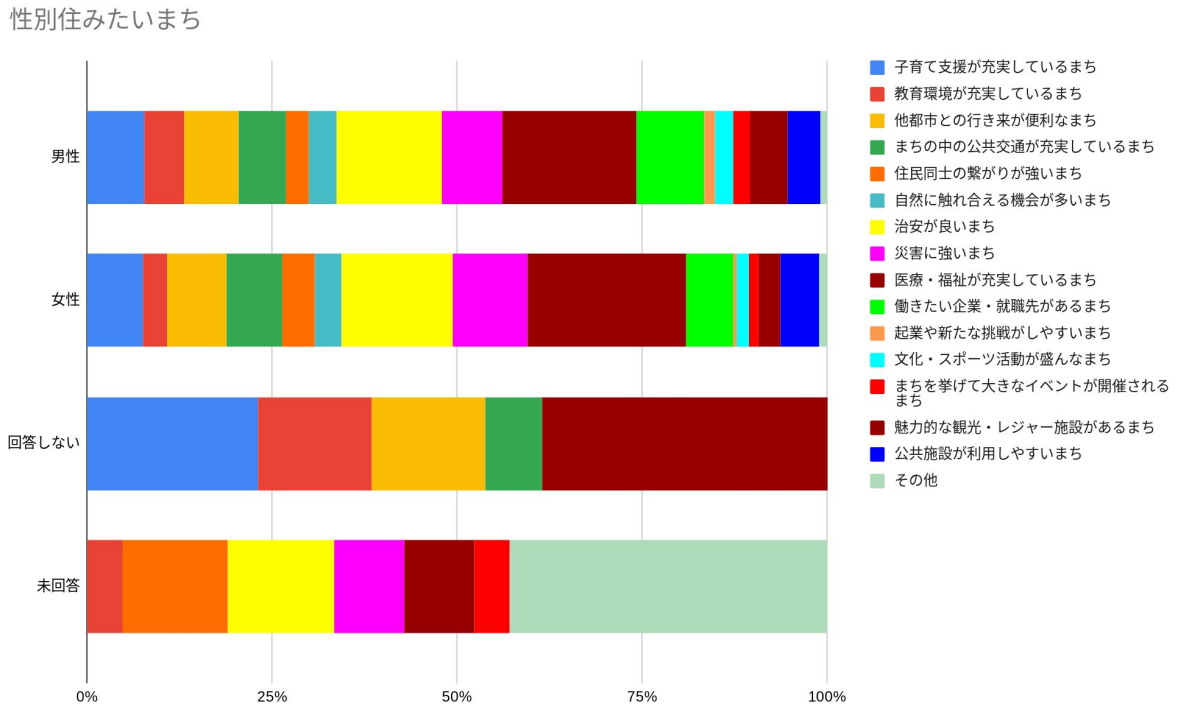
50歳代以上では

「災害に強いまち」

「医療・福祉が充実しているまち」

2. 調査結果 （2）選ばれるまち

9. 住みたいまち～性別～

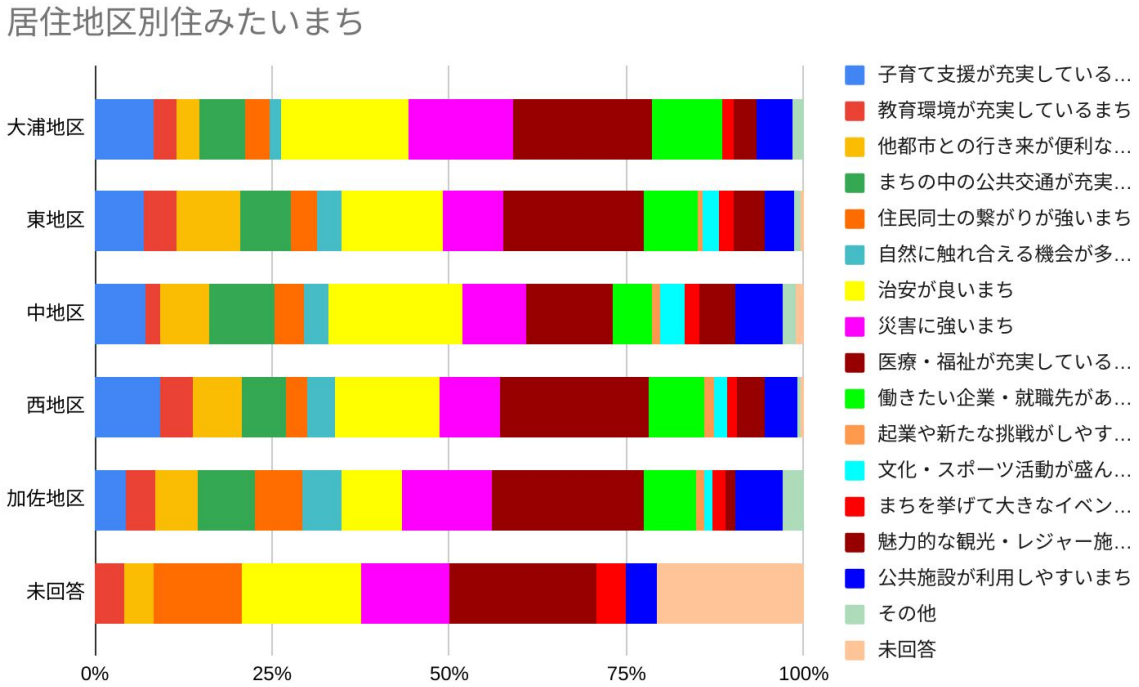


=ポイント=

・「災害に強いまち」「医療・福祉が充実 しているまち」は、女性の割合が高い傾 向が見られた。

2. 調査結果 （2）選ばれるまち

9. 住みたいまち～居住地区別～



=ポイント=

・地区別に割合の変化は見られるが、共通して選ばれているのは、
「治安が良いまち」
「災害に強いまち」
「福祉・医療が充実しているまち」

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

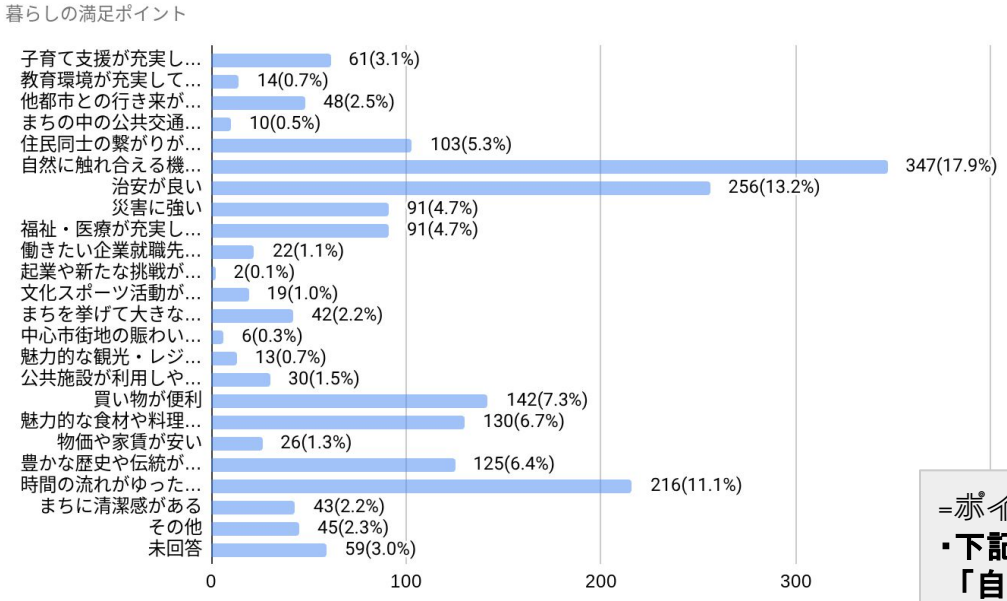
10. 暮らしの満足ポイント（1回答最大3つまで）

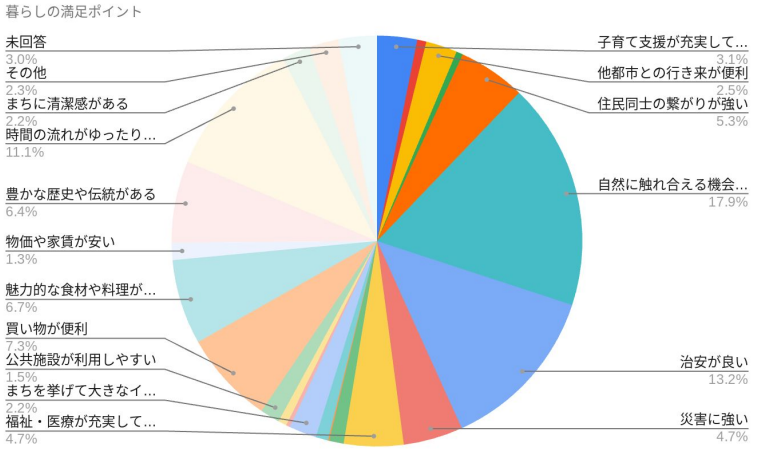
選択肢	回答数	回答割合	回答者割合
子育て支援が充実している	61	3.1%	6.5%
教育環境が充実している	14	0.7%	1.5%
他都市との行き来が便利	48	2.5%	5.1%
まちの中の公共交通が充実している	10	0.5%	1.1%
住民同士の繋がりが強い	103	5.3%	10.9%
自然に触れ合える機会が多い	347	17.9%	36.8%
治安が良い	256	13.2%	27.1%
災害に強い	91	4.7%	9.7%
福祉・医療が充実している	91	4.7%	9.7%
働きたい企業就職先がある	22	1.1%	2.3%
起業や新たな挑戦がしやすい	2	0.1%	0.2%
文化スポーツ活動が盛ん	19	1.0%	2.0%
まちを挙げて大きなイベントが開催される	42	2.2%	4.5%
中心市街地の賑わいがある	6	0.3%	0.6%
魅力的な観光・レジャー施設がある	13	0.7%	1.4%
公共施設が利用しやすい	30	1.5%	3.2%
買い物が便利	142	7.3%	15.1%
魅力的な食材や料理がある	130	6.7%	13.8%
物価や家賃が安い	26	1.3%	2.8%
豊かな歴史や伝統がある	125	6.4%	13.3%
時間の流れがゆったりしている	216	11.1%	22.9%
まちに清潔感がある	43	2.2%	4.6%
その他	45	2.3%	4.8%
未回答	59	3.0%	6.3%
合計	1,941	100.0%	

回答割合：回答数 /2,627回答
回答者割合：回答数 /回答者943人

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

10. 暮らしの満足ポイント



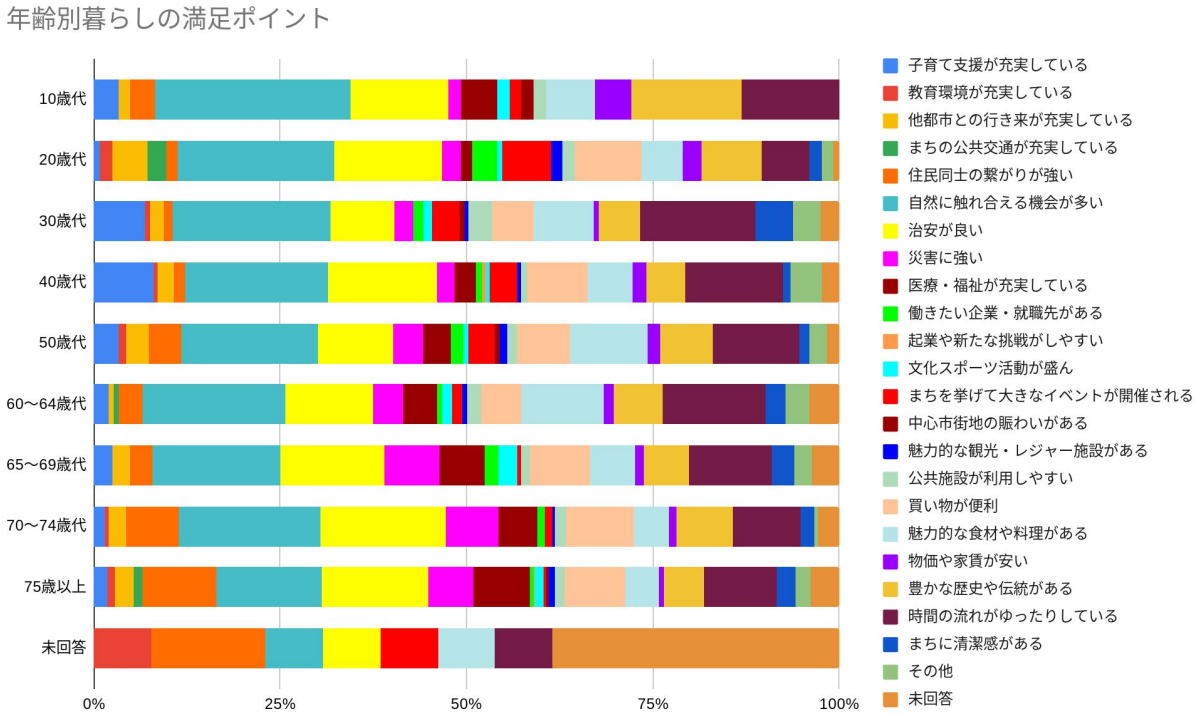


=ポイント=

・下記の項目がトップ3で 42.2%を占めた。
「自然に触れ合える機会が多い」
「治安が良い」
「時間の流れがゆったりしている」

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

10. 暮らしの満足ポイント～年齢別～

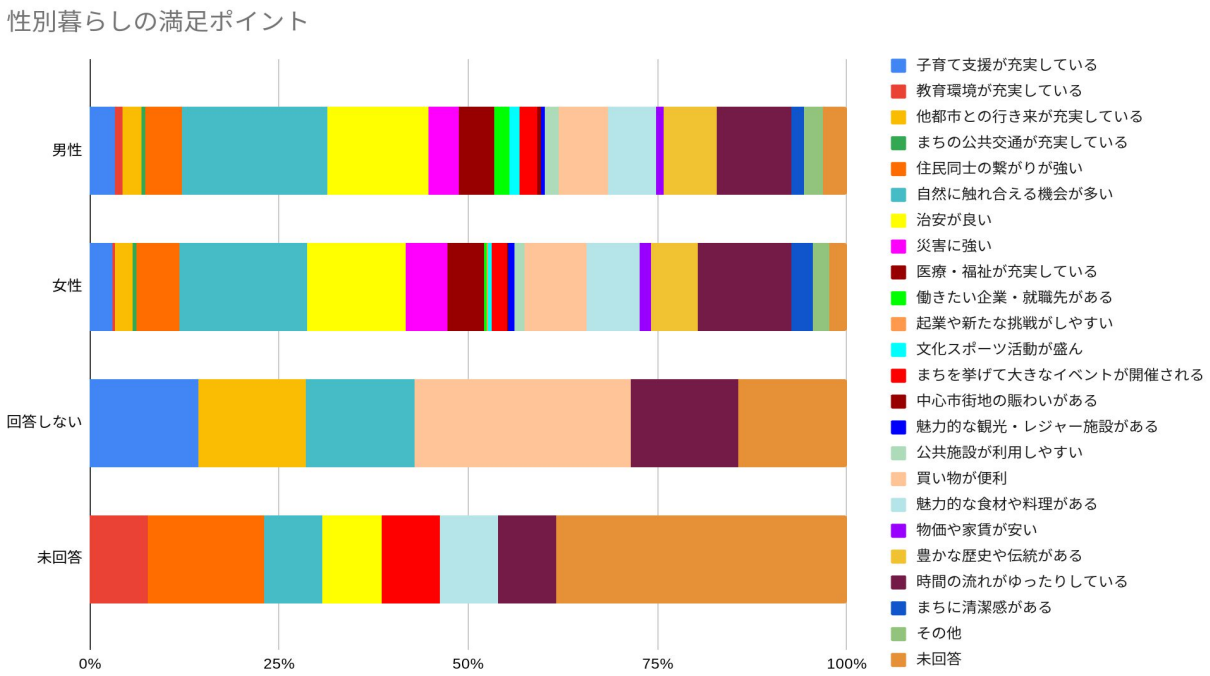


=ポイント=

- 最も多く選ばれたのは
  「自然に触れ合える機会が多い」
  「治安が良い」
  「時間の流れがゆったりしている」
  ただし、10歳代では「豊かな歴史や伝統がある」が2番目に大きな割合を占めた。
- 「自然に触れ合える機会が多い」は、年齢が下がると割合が高まり、「住民同士の繋がりが強い」は、年齢が上がると割合が高まる傾向が見られた。

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

10. 暮らしの満足ポイント～性別～

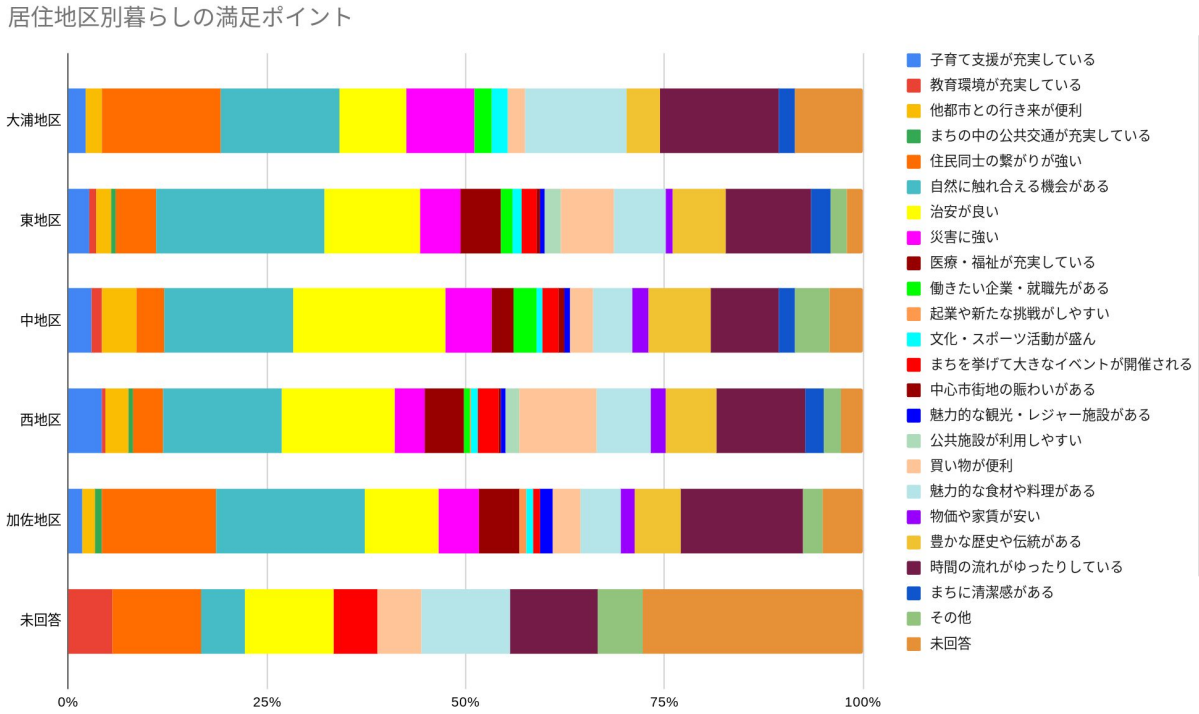


=ポイント=

- 男性は「自然に触れ合える機会が多い」「働きたい企業・就職先がある」の割合が女性に比べ高かった。
  （自然：男性 19.1%、女性13.1%）
  （企業：男性 2.0%、女性0.3%）
- 女性は「時間の流れがゆったりしている」「買い物が便利」の割合が男性に比べ高かった。
  （時間：女性 12.3%、男性10.0%）
  （買い物：女性 8.1%、男性6.5%）

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

10. 暮らしの満足ポイント～居住地区別～

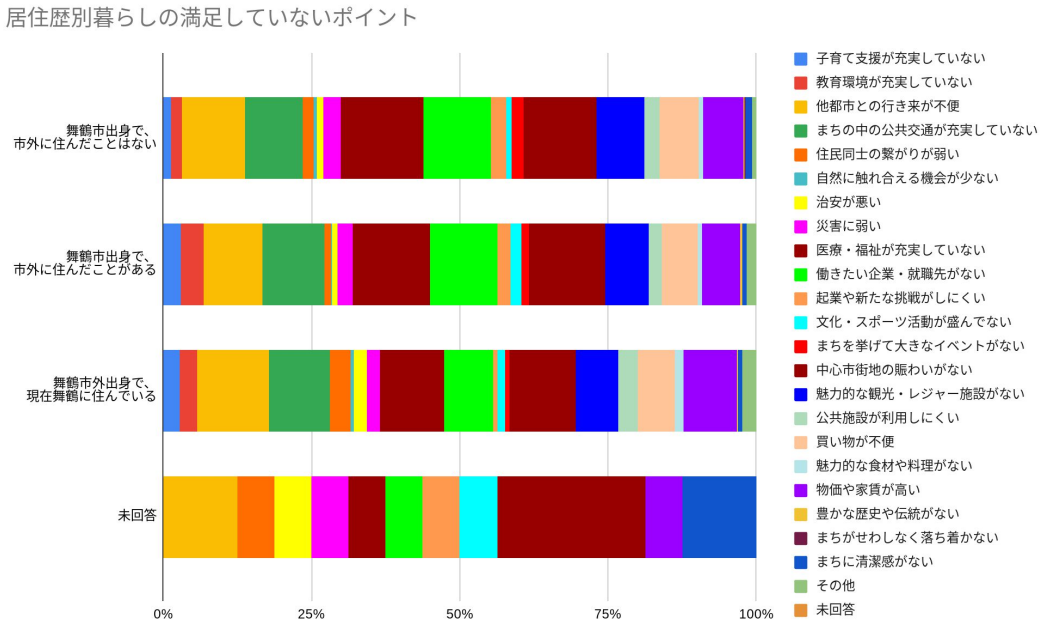


=ポイント=

- 大浦、加佐地区で割合が高いのは「住民同士の繋がりが強い」東、中、西地区で割合が高いのは「治安が良い」
- 全地区共通して割合が高いのは「自然に触れ合える機会がある」
- 東、西地区では、「買い物が便利」の割合が高い傾向が見られ、大浦地区においては「魅力的な食材や料理がある」の割合が高い傾向が見られた。

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

10. 暮らしの満足ポイント～居住歴別～



=ポイント=

・居住歴に関係なく共通して割合が高いのは
「自然に触れ合える機会が多い」
「治安が良い」
・舞鶴市出身者は「時間の流れがゆったりして いる」の割合が舞鶴市外出身者に比べ高かっ た。
（時間：市内出身・市外居住経験なし 12.7%
市内出身・市外居住経験あり 12.8%
市外出身9.0%）
・舞鶴市外出身者は「買い物が便利」 の割合が舞鶴市内出身者に比べ高かった。
（買い物：市内出身・市外居住経験なし 6.6%
市内出身・市外居住経験あり 6.5%
市外出身9.3%）

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

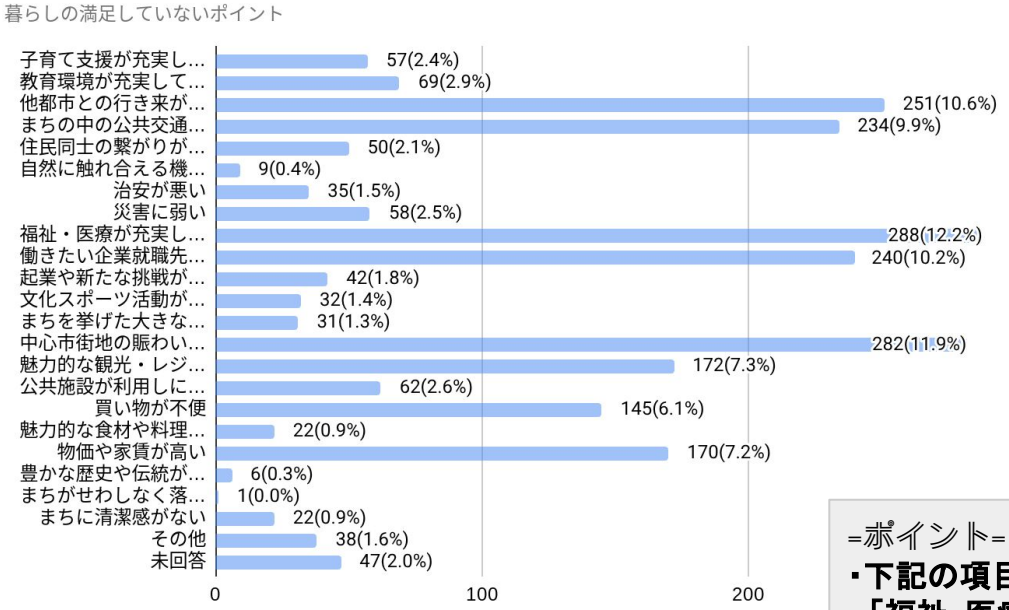
11. 暮らしの満足していないポイント（1回答最大3つまで）

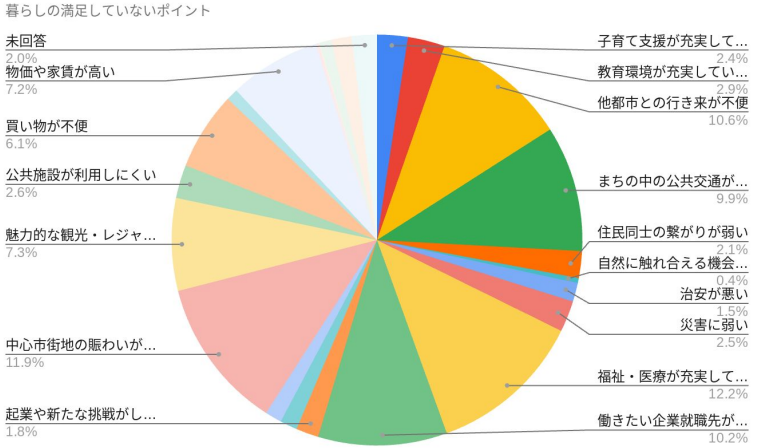
選択肢	回答数	回答割合	回答者割合
子育て支援が充実していない	57	2.4%	6.0%
教育環境が充実していない	69	2.9%	7.3%
他都市との行き来が不便	251	10.6%	26.6%
まちの中の公共交通が充実していない	234	9.9%	24.8%
住民同士の繋がりが弱い	50	2.1%	5.3%
自然に触れ合える機会が少ない	9	0.4%	1.0%
治安が悪い	35	1.5%	3.7%
災害に弱い	58	2.5%	6.2%
福祉・医療が充実していない	288	12.2%	30.5%
働きたい企業・就職先がない	240	10.2%	25.5%
起業や新たな挑戦がしにくい	42	1.8%	4.5%
文化・スポーツ活動が盛んでない	32	1.4%	3.4%
まちを挙げた大きなイベントがない	31	1.3%	3.3%
中心市街地の賑わいがない	282	11.9%	29.9%
魅力的な観光・レジャー施設がない	172	7.3%	18.2%
公共施設が利用しにくい	62	2.6%	6.6%
買い物が不便	145	6.1%	15.4%
魅力的な食材や料理がない	22	0.9%	2.3%
物価や家賃が高い	170	7.2%	18.0%
豊かな歴史や伝統がない	6	0.3%	0.6%
まちがせわしなく落ち着かない	1	0.0%	0.1%
まちに清潔感がない	22	0.9%	2.3%
その他	38	1.6%	4.0%
未回答	47	2.0%	5.0%
合計	2,363	100.0%	

回答割合：回答数 /2,363回答
回答者割合：回答数 /回答者943人

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

11. 暮らしの満足していないポイント



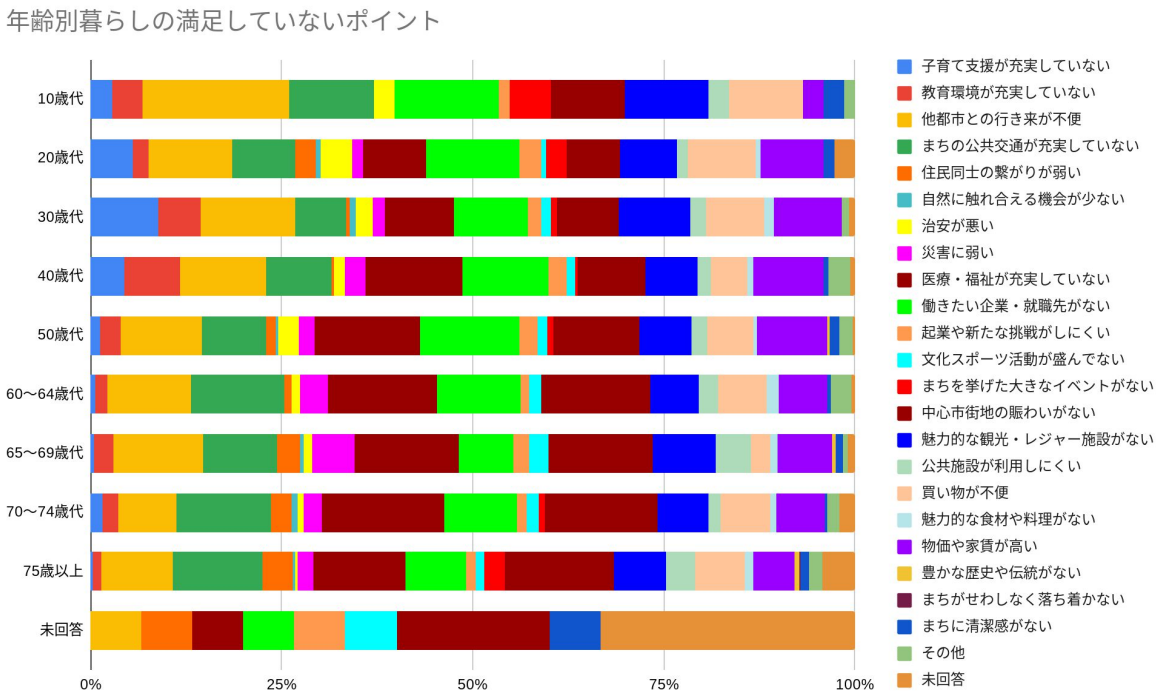


=ポイント=

・下記の項目がトップ5で 54.8%を占めた。
「福祉・医療が充実していない」
「中心市街地の賑わいがない」
「他都市との行き来が不便」
「働きたい企業・就職先働きたい企業・就職先がない」
「まちの中の公共交通が充実していない」

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

11. 暮らしの満足していないポイント～年齢別～

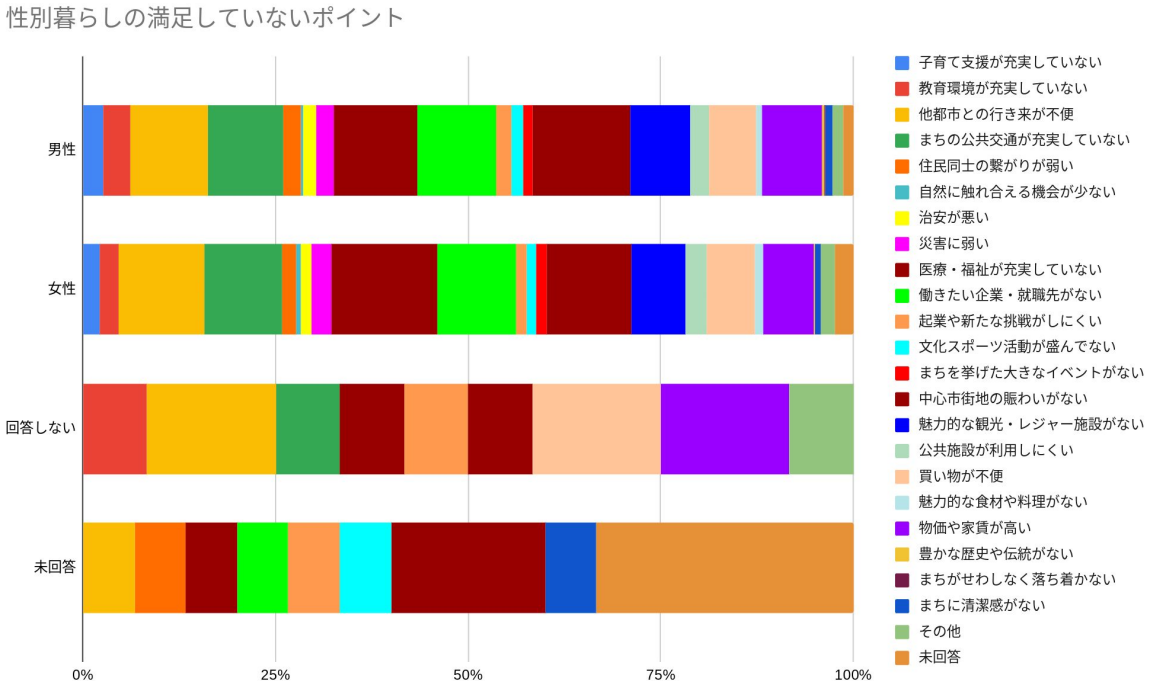


=ポイント=

- 全世代共通して多かったのは
  「働きたい企業・就職先がない」
  「他都市との行き来が不便」
  「福祉・医療が充実していない」
  「中心地の賑わいがない」
  「まちのまちの中の公共交通が充実していない」
- 「他都市との行き来が不便」や「働きたい企業・就職先がない」は、年齢が下がると割合が高まり、「福祉・医療が充実していない」や「中心地の賑わいがない」は、年齢が上がると割合が高まる傾向が見られた。
- 20歳代～40歳代（特に30歳代）で「子育て支援が充実していない」の割合が高まる傾向が見られた。
- 30歳代、40歳代で「教育環境が充実していない」の割合が高まる傾向が見られた。

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

11. 暮らしの満足していないポイント～性別～

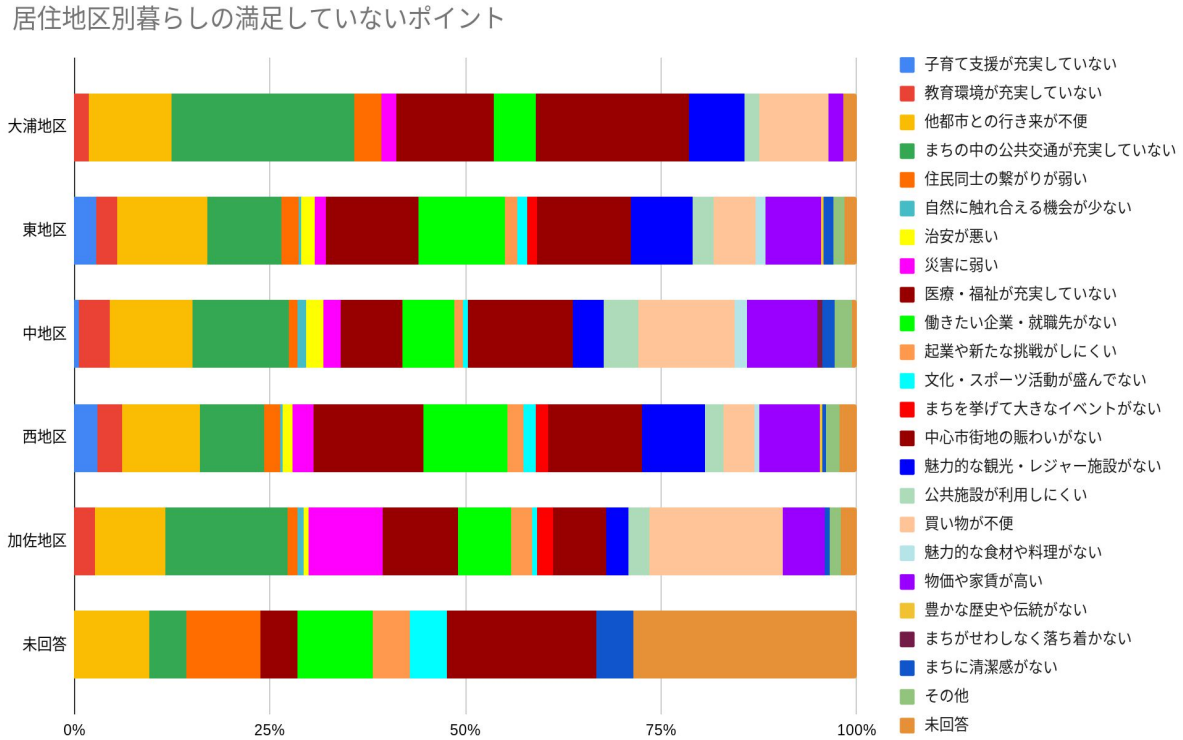


=ポイント=

- 男性は「中心地の賑わいがない」の割合が女性に比べ高かった。
  （賑わい：男性 12.8%、女性 11.0%）
- 女性は「医療・福祉が充実していない」の割合が男性に比べ高かった。
  （医療：女性 13.8%、男性 10.8%）

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

11. 暮らしの満足していないポイント～居住地区別～

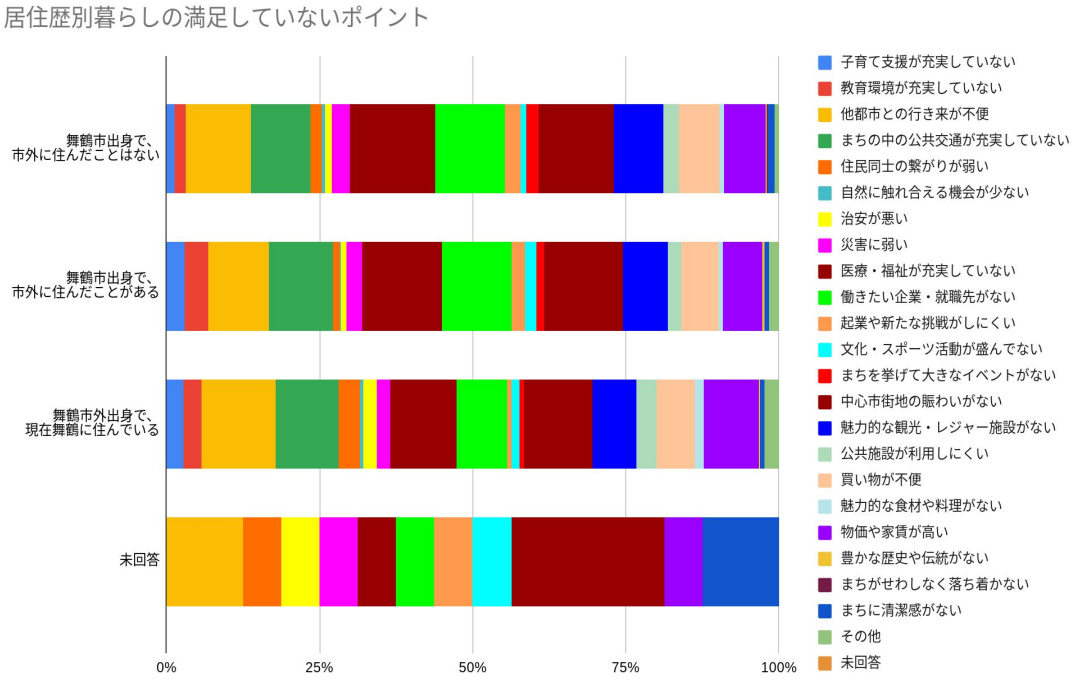


=ポイント=

- 大浦、加佐地区で割合が高いのは
  「まちの中の公共交通が充実していない」
  東、西地区で割合が高いのは
  「働きたい企業・就職先がない」
- 中、加佐地区で割合が高いのは
  「買い物が不便」
- 全地区共通して一定の割合を占めたのは
  「他都市との行き来が不便」
  「医療・福祉が充実していない」
  「中心市街地の賑わいがない」

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

11. 暮らしの満足していないポイント～居住歴別～



=ポイント=

・舞鶴市出身者は「医療・福祉が充実していない」「働きたい企業・就職先がない」の割合が舞鶴市外出身者に比べ高かった。

（医療：市内出身・市外居住経験なし　13.8%
市内出身・市外居住経験あり　13.1%
市外出身 10.7%）

（企業：市内出身・市外居住経験なし　11.4%
市内出身・市外居住経験あり　11.5%
市外出身 8.3%）

・舞鶴市外出身者は「他都市との行き来が不便」「物価や家賃が高い」 の割合が舞鶴市内出身者に比べ高かった。

（他都市：市内出身・市外居住経験なし　10.7%
市内出身・市外居住経験あり　9.8%
市外出身 12.0%）

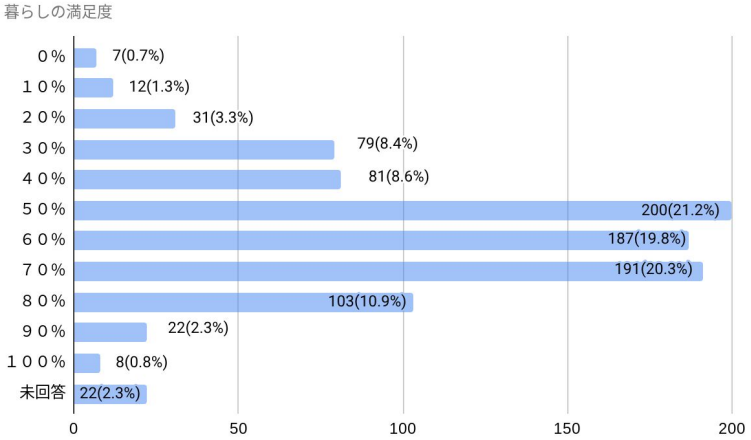
（物価：市内出身・市外居住経験なし　6.7%
市内出身・市外居住経験あり　6.4%
市外出身 9.0%）

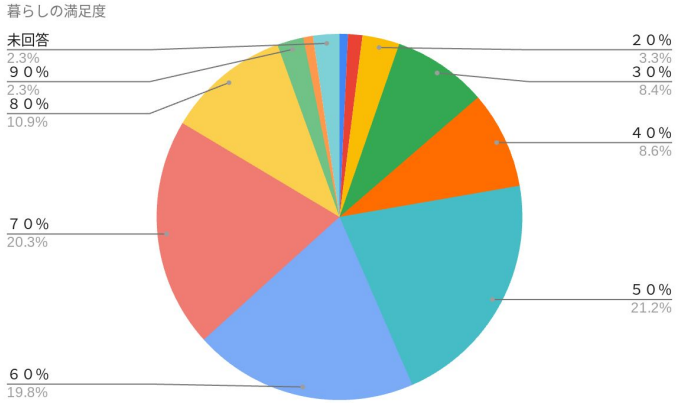
2. 調査結果　(3)暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

12. 暮らしの満足度

選択肢	回答数	割合
0%	7	0.7%
10%	12	1.3%
20%	31	3.3%
30%	79	8.4%
40%	81	8.6%
50%	200	21.2%
60%	187	19.8%
70%	191	20.3%
80%	103	10.9%
90%	22	2.3%
100%	8	0.8%
未回答	22	2.3%
合計	943	100.0%

平均値：56.4%



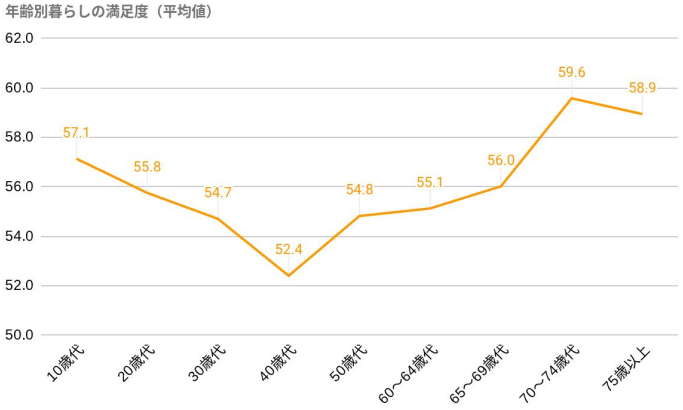


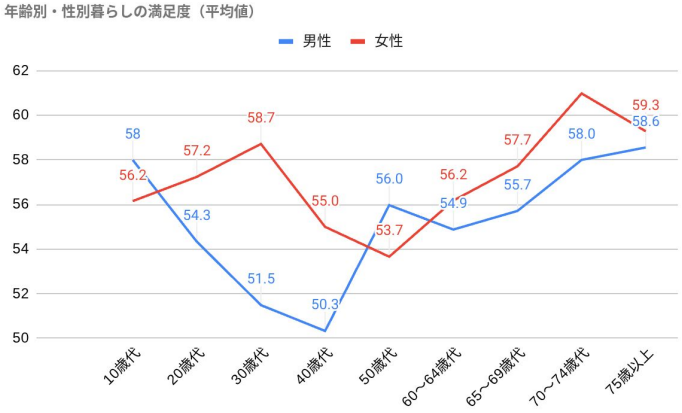
=ポイント=

・50%、70%、60%の順で選ばれる方が多かった。
トップ3で61.3%を占めた。

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

12. 暮らしの満足度～年齢別・性別平均値～





【平均値】

男　性：55.4%
女　性：57.5%

全　体：56.4%

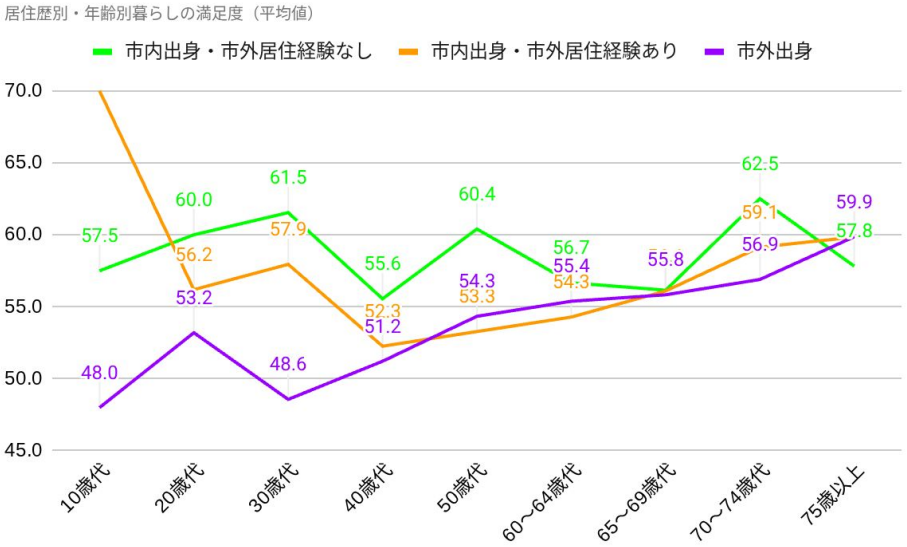
=ポイント=

- **最も満足度が高い年代は**
  70～74歳代（59.6%）
- **最も満足度が低い年代は**
  40歳代（52.4%）
- **10歳代から40歳代にかけて満足度が低下し、**
  その後70歳代にかけて満足度が上昇する傾向が見られた。

- **50歳代を除き、男性よりも女性の満足度が高かった。**
  特に男女間の開きが大きいのは
  30歳代（女性58.7%、男性51.5%）
  40歳代（女性55%、男性50.3%）

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

12. 暮らしの満足度～居住歴別・年齢別平均値～



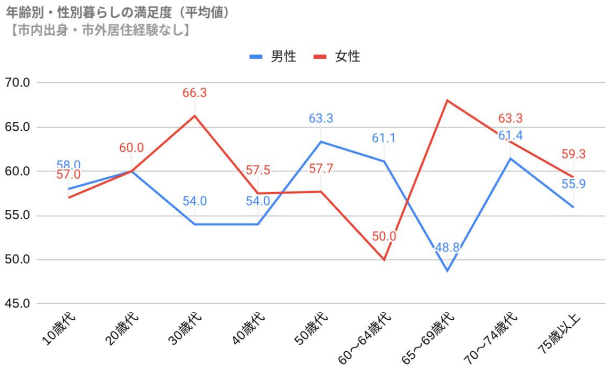
【平均値】
市内出身・市外居住経験なし：　58.6%
市内出身・市外居住経験あり：　56.1%
市外出身　　：54.8%

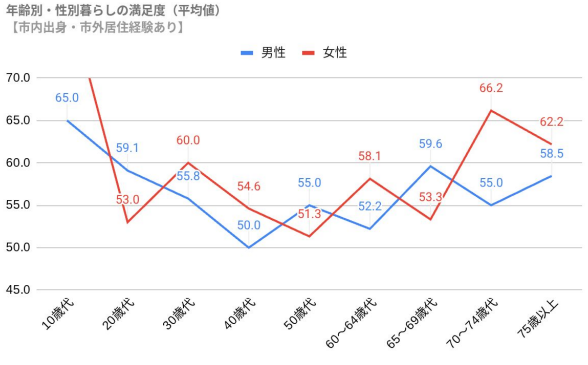
全　体：56.4%

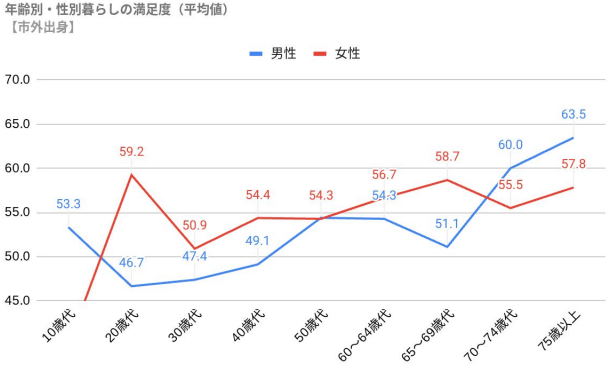
=ポイント=
- **市内出身者は、市外出身者に比べ満足度が高かった。**
- **市内出身者（市外居住経験なし）は、市内出身者（市外居住経験あり）に比べ満足度が高かった。**
- **若い年代では、比較的、居住歴による満足度の開きが大きかった。**
- **市外出身者は、年代が上がると満足度が高まる傾向が見られた。**

2. 調査結果　(3)暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

12. 暮らしの満足度～居住歴別・年齢別・性別平均値～







=ポイント=

・30歳代の男女間の開きが最も大きいのは
「市内出身・市外居住経験なし」（女性　66.3%、男性54.0%）。
・40歳代の男女間の開きは居住歴別では大きな違いは見られなかった。

2. 調査結果　(3)暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

12. 暮らしの満足度～暮らしの満足度別暮らしの満足ポイント～

	不満（0-40）		普通（50-60）		満足（70-100）	
子育て支援が充実している	5	1.5%	20	2.5%	36	4.6%
教育環境が充実している	1	0.3%	6	0.8%	7	0.9%
他都市との行き来が充実している	9	2.7%	17	2.2%	21	2.7%
まちの公共交通が充実している	1	0.3%	6	0.8%	3	0.4%
住民同士の繋がりが強い	7	2.1%	45	5.7%	49	6.2%
自然に触れ合える機会が多い	59	18.0%	148	18.8%	136	17.3%
治安が良い	35	10.7%	103	13.1%	115	14.6%
災害に強い	15	4.6%	33	4.2%	39	5.0%
医療・福祉が充実している	10	3.0%	34	4.3%	44	5.6%
働きたい企業・就職先がある	4	1.2%	10	1.3%	8	1.0%
起業や新たな挑戦がしやすい	1	0.3%	0	0.0%	1	0.1%
文化スポーツ活動が盛ん	2	0.6%	7	0.9%	10	1.3%
まちを挙げて大きなイベントが開催される	8	2.4%	17	2.2%	17	2.2%
中心市街地の賑わいがある	3	0.9%	1	0.1%	2	0.3%
魅力的な観光・レジャー施設がある	1	0.3%	6	0.8%	6	0.8%
公共施設が利用しやすい	2	0.6%	11	1.4%	16	2.0%
買い物が便利	23	7.0%	59	7.5%	55	7.0%
魅力的な食材や料理がある	16	4.9%	60	7.6%	52	6.6%
物価や家賃が安い	6	1.8%	13	1.7%	7	0.9%
豊かな歴史や伝統がある	23	7.0%	50	6.4%	52	6.6%
時間の流れがゆったりしている	41	12.5%	97	12.3%	74	9.4%
まちに清潔感がある	11	3.4%	13	1.7%	19	2.4%
その他	22	6.7%	14	1.8%	9	1.1%
未回答	23	7.0%	16	2.0%	9	1.1%
小計	328	100.0%	786	100.0%	787	100.0%

=ポイント=

・満足度の高低に関わらず、満足ポイントとして
選ばれたのは
「自然に触れ合える機会が多い」
「治安が良い」
「時間の流れがゆったりしている」

・満足度が高くなると、満足ポイントとして
選ばれる傾向が高まるのは
「子育て支援が充実している」
「医療・福祉が充実している」
「住民同士の繋がりが強い」

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

12. 暮らしの満足度～暮らしの満足度別暮らしの満足していないポイント～

	不満（0-40）		普通（50-60）		満足（70-100）	
子育て支援が充実していない	23	4.0%	21	2.1%	13	1.7%
教育環境が充実していない	17	3.0%	32	3.2%	20	2.6%
他都市との行き来が不便	52	9.0%	126	12.8%	73	9.6%
まちの公共交通が充実していない	50	8.7%	107	10.9%	75	9.8%
住民同士の繋がりが弱い	9	1.6%	16	1.6%	24	3.1%
自然に触れ合える機会が少ない	3	0.5%	2	0.2%	4	0.5%
治安が悪い	10	1.7%	15	1.5%	9	1.2%
災害に弱い	12	2.1%	20	2.0%	25	3.3%
医療・福祉が充実していない	79	13.7%	125	12.7%	81	10.6%
働きたい企業・就職先がない	68	11.8%	97	9.8%	73	9.6%
起業や新たな挑戦がしにくい	8	1.4%	11	1.1%	22	2.9%
文化スポーツ活動が盛んでない	6	1.0%	18	1.8%	8	1.0%
まちを挙げた大きなイベントがない	5	0.9%	14	1.4%	11	1.4%
中心市街地の賑わいがない	48	8.3%	127	12.9%	101	13.3%
魅力的な観光・レジャー施設がない	41	7.1%	73	7.4%	55	7.2%
公共施設が利用しにくい	17	3.0%	26	2.6%	19	2.5%
買い物が不便	44	7.6%	49	5.0%	50	6.6%
魅力的な食材や料理がない	6	1.0%	10	1.0%	6	0.8%
物価や家賃が高い	62	10.8%	54	5.5%	51	6.7%
豊かな歴史や伝統がない	0	0.0%	4	0.4%	2	0.3%
まちがせわしなく落ち着かない	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%
まちに清潔感がない	3	0.5%	12	1.2%	6	0.8%
その他	11	1.9%	14	1.4%	13	1.7%
未回答	2	0.3%	12	1.2%	21	2.8%
小計	576	100.0%	986	100.0%	762	100.0%

=ポイント=

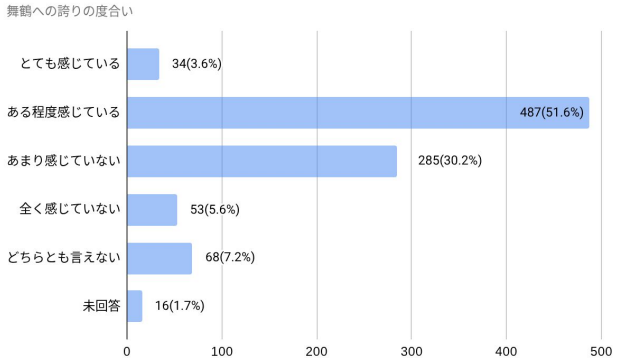
- 満足度の高低に関わらず、満足していないポイントとして選ばれたのは
  「中心市街地の賑わいがない」
  「他都市との行き来が不便」
  「まちの公共交通が充実していない」

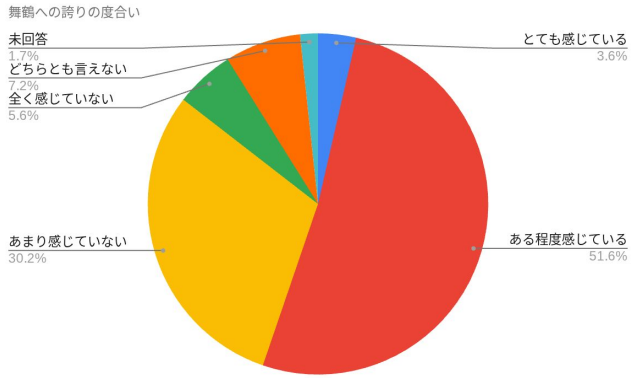
- 満足度が低くなると、満足していないポイントとして選ばれる傾向が高まるのは
  「医療・福祉が充実していない」
  「働きたい企業・就職先がない」
  「物価や家賃が高い」

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

13. 舞鶴への誇りの度合い

選択肢	回答数	割合
とても感じている	34	3.6%
ある程度感じている	487	51.6%
あまり感じていない	285	30.2%
全く感じていない	53	5.6%
どちらとも言えない	68	7.2%
未回答	16	1.7%
合計	943	100.0%



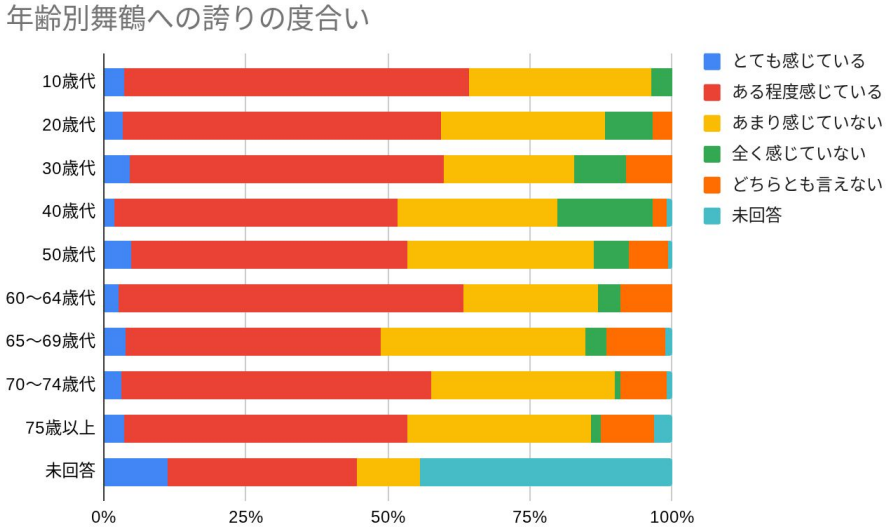


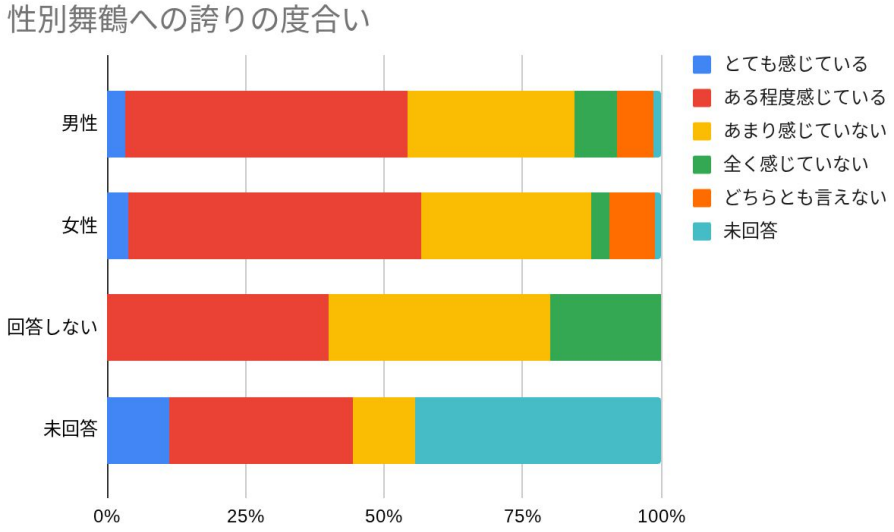
=ポイント=

・半数以上の 55.2%の方が舞鶴への誇りを感じている。

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

13. 舞鶴への誇りの度合い～年齢別・性別～





=ポイント=

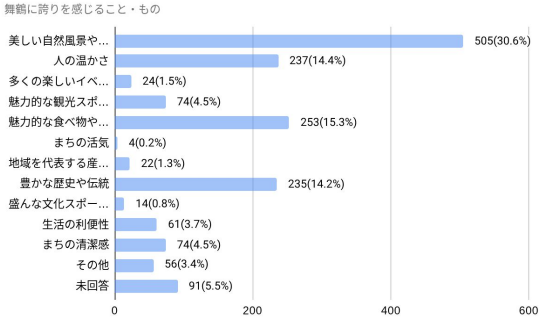
・65～69歳代を除き、舞鶴への誇り度合いが 50%を超えた。
・男女ともに舞鶴への誇り度合いが 50%を超えた。
・女性は舞鶴への誇りの度合いが男性に比べ高かった。
（女性56.7%、男性54.2%）
・舞鶴への誇りを感じていない割合が高かったのは
40歳代男性

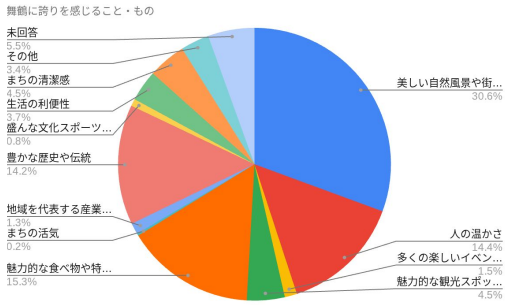
2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

14. 舞鶴に誇りを感じるもの・こと（1回答最大3つまで）

選択肢	回答数	回答割合	回答者割合
美しい自然風景や街並み	505	30.6%	53.6%
人の温かさ	237	14.4%	25.1%
多くの楽しいイベントや娯楽	24	1.5%	2.5%
魅力的な観光スポットや観光施設	74	4.5%	7.8%
魅力的な食べ物や特産品	253	15.3%	26.8%
まちの活気	4	0.2%	0.4%
地域を代表する産業や企業	22	1.3%	2.3%
豊かな歴史や伝統	235	14.2%	24.9%
盛んな文化スポーツ活動	14	0.8%	1.5%
生活の利便性	61	3.7%	6.5%
まちの清潔感	74	4.5%	7.8%
その他	56	3.4%	5.9%
未回答	91	5.5%	9.7%
合計	1,650	100.0%	

回答割合：回答数/1,650回答
回答者割合：回答数/回答者943人

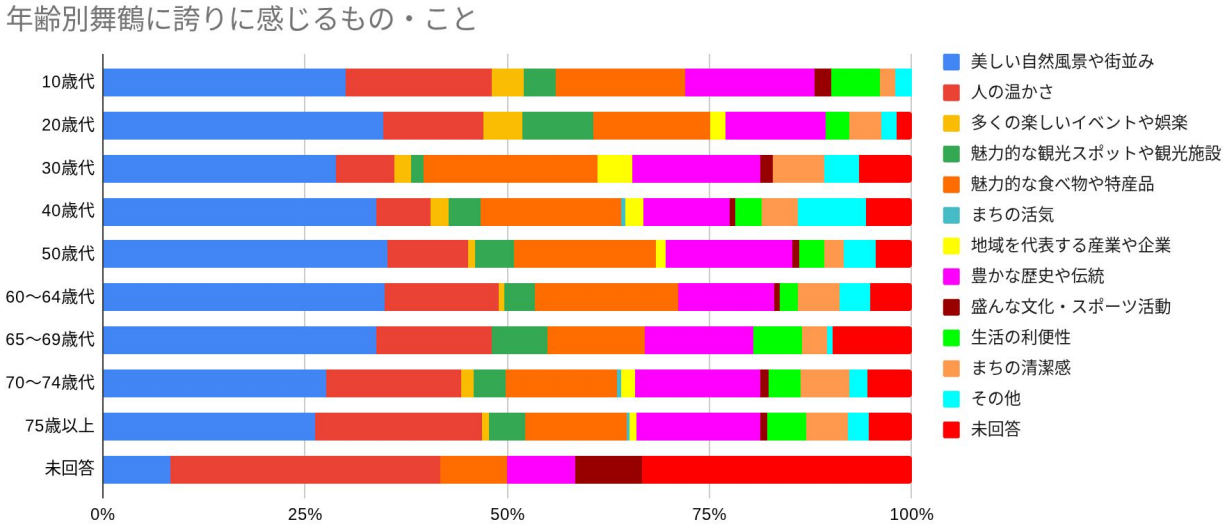




=ポイント=
- 最も多く選ばれたのは「美しい自然風景や街並み」
- 次点で「魅力的な食べ物や特産品」「人の温かさ」「豊かな歴史や伝統」トップ4で74.5%を占めた。

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

14. 舞鶴に誇りを感じるもの・こと～年齢別～



=ポイント=

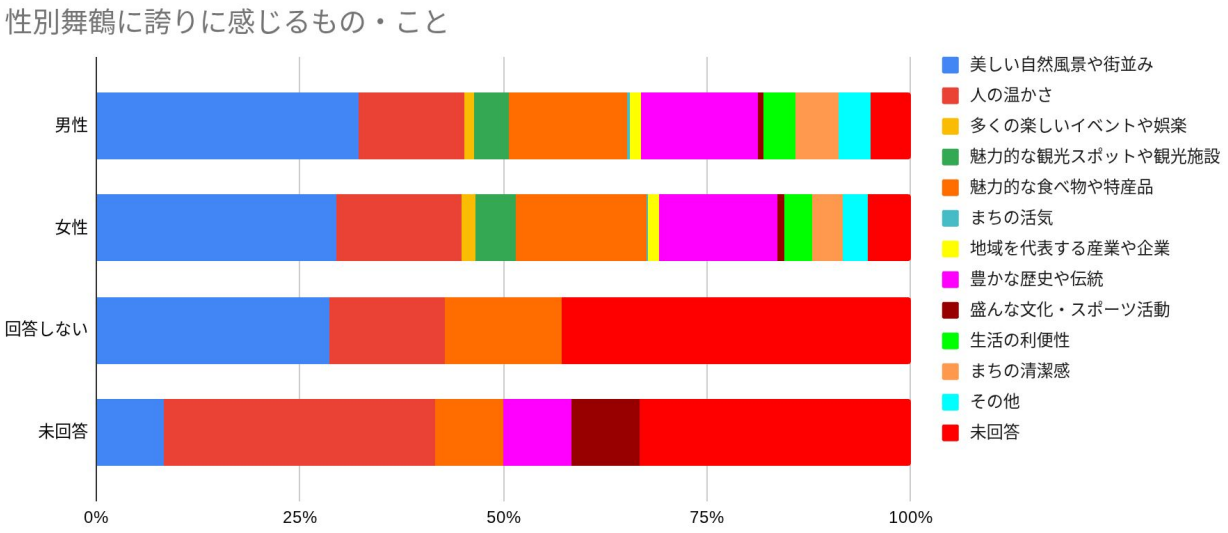
・全年代で最も選ばれたのは「美しい自然風景や街並み」

・70歳以上では、「美しい自然風景や 街並み」の割合が低くなり、「人の 温かさ」の割合が高くなる傾向が見 られた。

・30～40歳代では、「人の温かさ」の 割合が低くなる傾向が見られた。

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

14. 舞鶴に誇りを感じるもの・こと～性別～



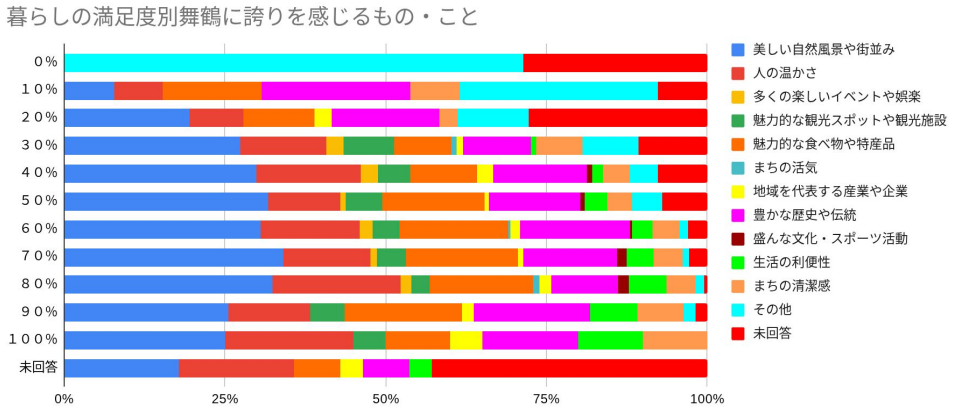
=ポイント=

・男性は「美しい自然風景や街並み」 の割合が女性に比べ高かった。
（男性32.2%、女性29.4%）
・女性は「人の温かさ」や「魅力的な 食べ物や特産品」の割合が男性に比 べ高かった。
（人の温かさ:
女性15.5%、男性12.9%）
（食べ物:
女性16.1%、男性14.7%）

2. 調査結果　(3)暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

14. 舞鶴に誇りを感じるもの・こと～暮らしの満足度別～

	不満(0-40)		普通(50-60)		満足(70-100)	
美しい自然風景や街並み	74	25.9%	204	31.1%	222	32.6%
人の温かさ	38	13.3%	87	13.3%	107	15.7%
多くの楽しいイベントや娯楽	6	2.1%	10	1.5%	8	1.2%
魅力的な観光スポットや観光施設	15	5.2%	32	4.9%	27	4.0%
魅力的な食べ物や特産品	28	9.8%	108	16.5%	115	16.9%
まちの活気	1	0.3%	1	0.2%	2	0.3%
地域を代表する産業や企業	5	1.7%	7	1.1%	9	1.3%
豊かな歴史や伝統	38	13.3%	103	15.7%	92	13.5%
盛んな文化・スポーツ活動	1	0.3%	3	0.5%	10	1.5%
生活の利便性	3	1.0%	22	3.4%	35	5.1%
まちの清潔感	15	5.2%	26	4.0%	33	4.8%
その他	28	9.8%	20	3.1%	8	1.2%
未回答	34	11.9%	32	4.9%	13	1.9%
小計	286	100.0%	655	100.0%	681	100.0%



=ポイント=

・満足度の高低に関わらず、「舞鶴に誇りを感じるもの・こと」として選ばれたのは
「美しい自然風景や街並み」
「人の温かさ」
「魅力的な食べ物や特産品」
「豊かな歴史や伝統」

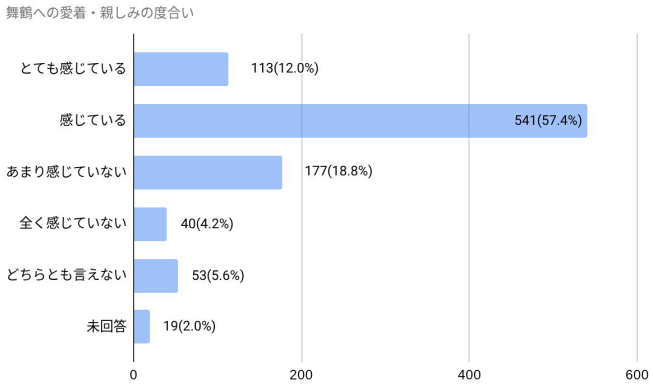
・満足度の高低に関わらず、「舞鶴に誇りを感じるもの・こと」として選ばれなかったのは
「まちの活気」
「地域を代表する産業や企業」
「盛んな文化・スポーツ活動」

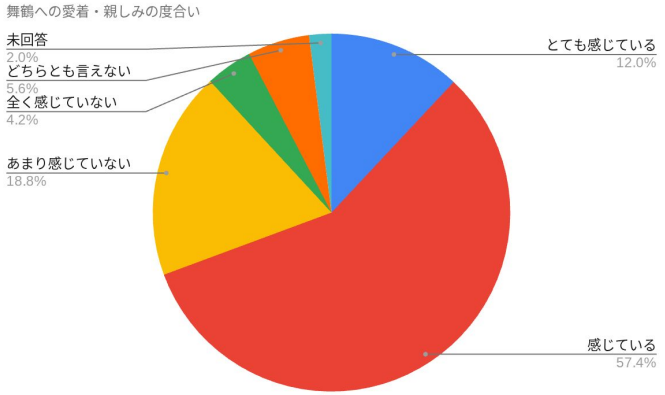
・満足度が高くなると、「舞鶴に誇りを感じるもの・　こと」として選ばれる傾向が高まるのは
「美しい自然風景や街並み」
「魅力的な食べ物や特産品」
「盛んな文化・スポーツ活動」
「生活の利便性」

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

15. 舞鶴への愛着・親しみの度合い

選択肢	回答数	割合
とても感じている	113	12.0%
ある程度感じている	541	57.4%
あまり感じていない	177	18.8%
全く感じていない	40	4.2%
どちらとも言えない	53	5.6%
未回答	19	2.0%
合計	943	100.0%



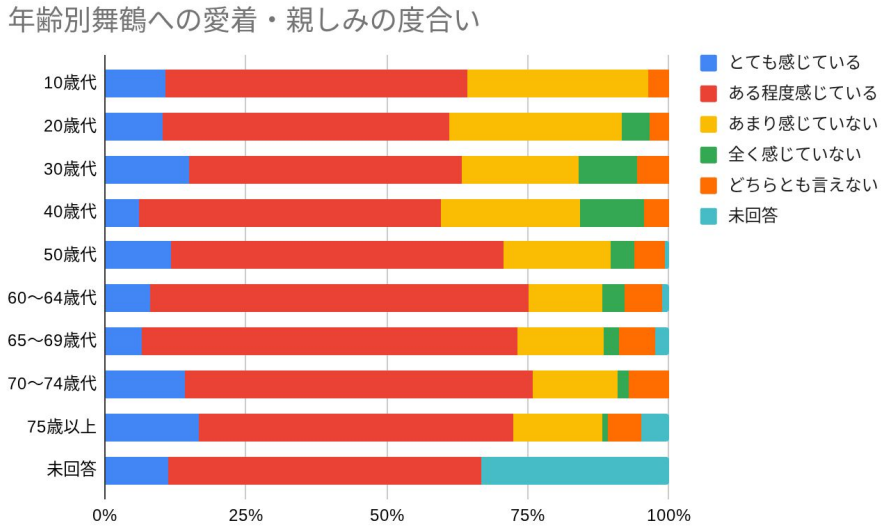


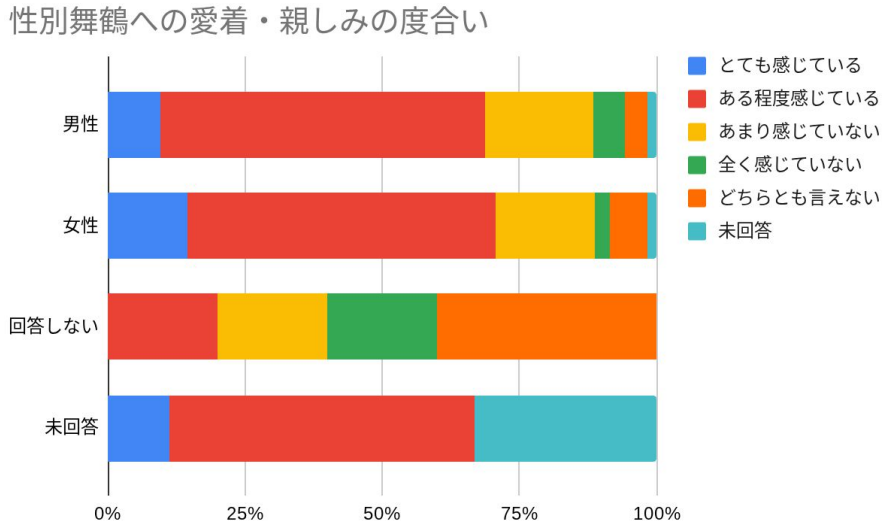
=ポイント=

・69.4%の方は舞鶴への愛着・親しみを感じている。
・舞鶴への誇りの度合い（ 55.2%）に比べて高かった。

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

15. 舞鶴への愛着・親しみの度合い～年齢別・性別～





=ポイント=

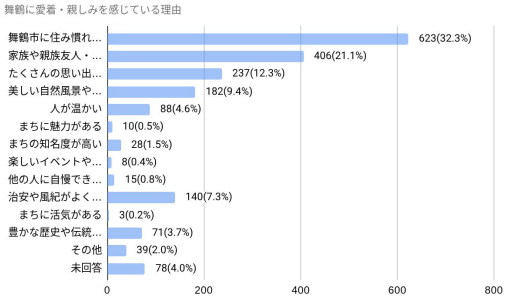
- すべての年代で舞鶴への愛着・親しみの度合いが　50%を超えた。
  特に、50歳以上では7割を超えた。
- 男女ともに舞鶴への誇り度合いが　50%を超えた。
- 男女ともに舞鶴への愛着・親しみの度合いは7割程度となった。
- 女性は男性に比べ舞鶴への愛着・親しみの度合いが高かった。
  （女性 70.7%、男性 68.7%）
- 舞鶴への愛着・親しみを感じていないのは、
  30～40歳代男性

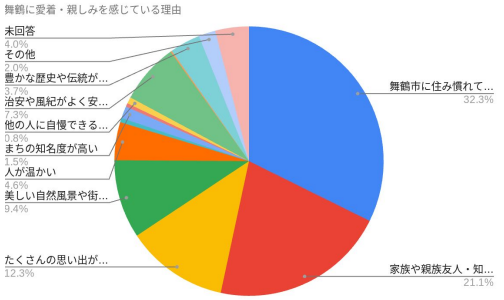
2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

16. 舞鶴に愛着・親しみを感じている理由（1回答最大3つまで）

選択肢	回答数	回答割合	回答者割合
舞鶴市に住み慣れている	623	32.3%	66.1%
家族や親族、友人・知人が多い	406	21.1%	43.1%
たくさんの思い出がある	237	12.3%	25.1%
美しい自然風景や街並みがある	182	9.4%	19.3%
人が温かい	88	4.6%	9.3%
まちに魅力がある	10	0.5%	1.1%
まちの知名度が高い	28	1.5%	3.0%
楽しいイベントや娯楽がたくさんある	8	0.4%	0.8%
他の人に自慢できるものがある	15	0.8%	1.6%
治安や風紀がよく安心して暮らせる	140	7.3%	14.8%
まちに活気がある	3	0.2%	0.3%
豊かな歴史や伝統がある	71	3.7%	7.5%
その他	39	2.0%	4.1%
未回答	78	4.0%	8.3%
合計	1,928	100.0%	

回答割合：回答数/1,928回答
回答者割合：回答数/回答者943人



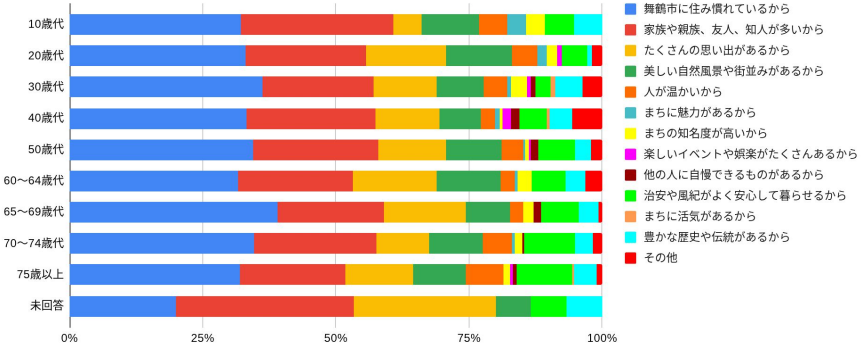


=ポイント=
- 最も多く選ばれたのは
  「舞鶴市に住み慣れている」
- 次点で
  「家族や親族、友人・知人が多い」
  「たくさんの思い出がある」
  トップ3で65.7%を占めた。

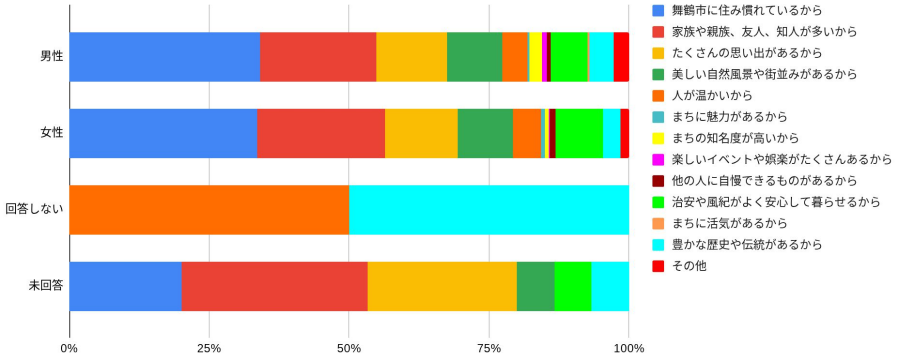
2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

16. 舞鶴に愛着・親しみを感じている理由～年齢別・性別～

年齢別舞鶴に愛着・親しみを感じている理由



性別舞鶴に愛着・親しみを感じる理由



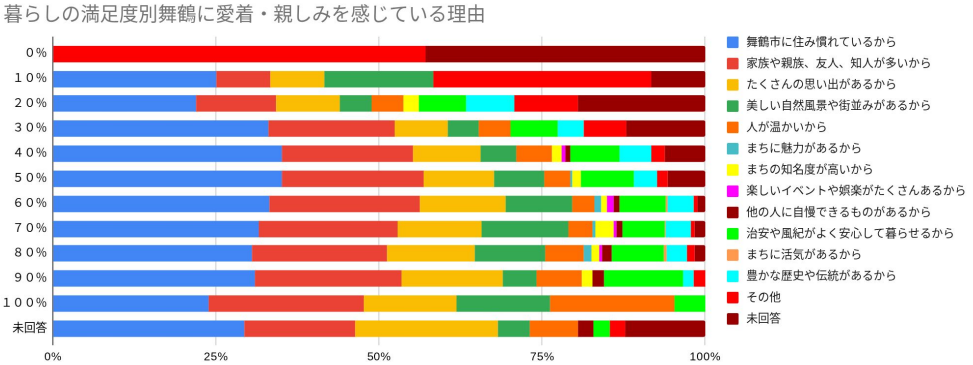
=ポイント=

- 全年代で多く選ばれたのは
  「舞鶴市に住み慣れているから」
  「家族や親族、友人・知人が多いから」
- 10歳代と70歳以上では、「たくさんの思い出があるから」の割合が他の年代と比べ低くなる傾向が見られた。
- 「治安や風紀がよく安心して暮らせるから」の割合は年代が上がると高まる傾向が見られた。
- 男女間で大きな差は見られなかった。

2. 調査結果 （3）暮らしの満足度と舞鶴市への誇りや愛着

16. 舞鶴に愛着・親しみを感じている理由～暮らしの満足度別～

	不満（0-40）		普通（50-60）		満足（70-100）	
舞鶴市に住み慣れているから	104	31.6%	266	34.1%	241	31.0%
家族や親族、友人、知人が多いから	59	17.9%	175	22.4%	165	21.2%
たくさんの思い出があるから	30	9.1%	94	12.1%	104	13.4%
美しい自然風景や街並みがあるから	18	5.5%	70	9.0%	92	11.8%
人が温かいから	16	4.9%	29	3.7%	40	5.1%
まちに魅力があるから	0	0.0%	5	0.6%	5	0.6%
まちの知名度が高いから	3	0.9%	9	1.2%	16	2.1%
楽しいイベントや娯楽がたくさんあるから	1	0.3%	4	0.5%	3	0.4%
他の人に自慢できるものがあるから	1	0.3%	4	0.5%	9	1.2%
治安や風紀がよく安心して暮らせるから	23	7.0%	59	7.6%	57	7.3%
まちに活気があるから	0	0.0%	1	0.1%	2	0.3%
豊かな歴史や伝統があるから	15	4.6%	30	3.8%	26	3.3%
その他	23	7.0%	8	1.0%	7	0.9%
未回答	36	10.9%	26	3.3%	11	1.4%
小計	329	100.0%	780	100.0%	778	100.0%



=ポイント=

・満足度の高低に関わらず、舞鶴に愛着・親しみを感じている理由として選ばれたのは
「住み慣れている」
「家族や親族、友人、知人が多い」
「たくさんの思い出がある」

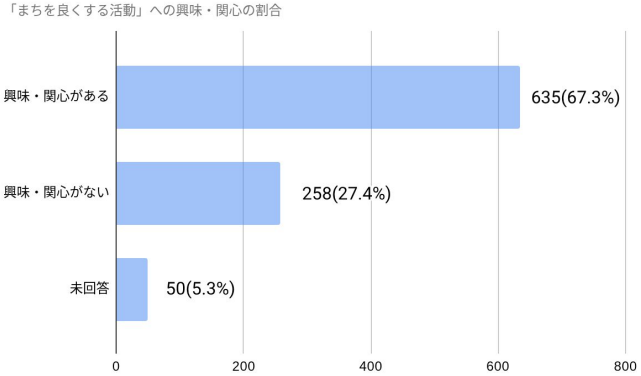
・満足度の高低に関わらず、舞鶴に愛着・親しみを感じている理由として選ばれなかったのは
「まちに魅力がある」
「楽しいイベントや娯楽がある」
「まちに活気がある」

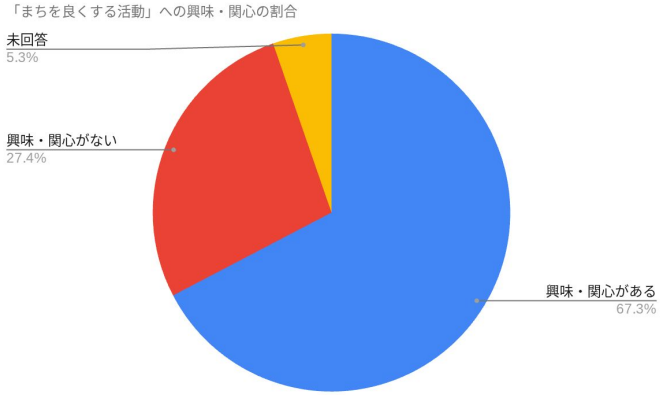
満足度が高くなると、舞鶴に愛着・親しみを感じている理由として選ばれる傾向が高まるのは
「たくさんの思い出がある」
「美しい自然風景や街並みがある」
「まちの知名度が高い」
「他の人に自慢できるものがある」

2. 調査結果 （4）まちを良くする活動

17.「まちを良くする活動」への興味・関心の割合

選択肢	回答数	割合
興味・関心がある	635	67.3%
興味・関心がない	258	27.4%
未回答	50	5.3%
合計	943	100.0%



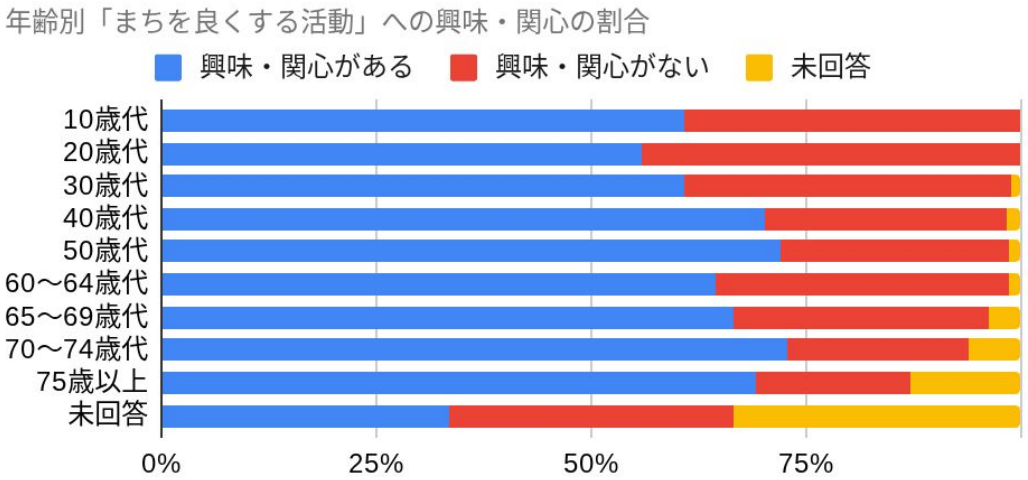


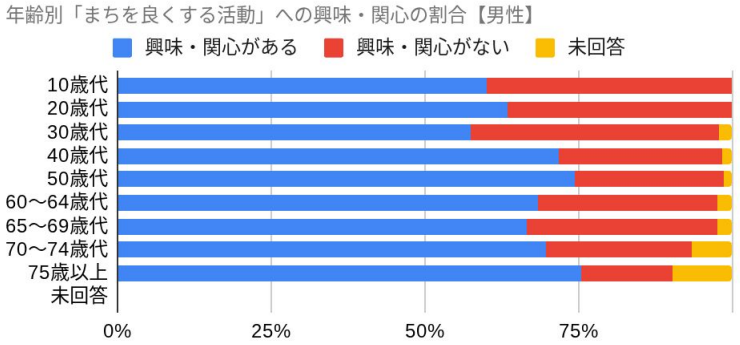
=ポイント=

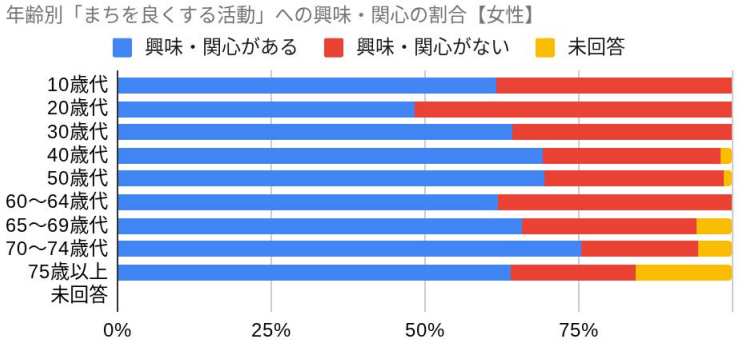
・67.3%の方は「まちを良くする活動」に興味・関心がある。

2. 調査結果 （4）まちを良くする活動

17.「まちを良くする活動」への興味・関心の割合～年齢別・性別～





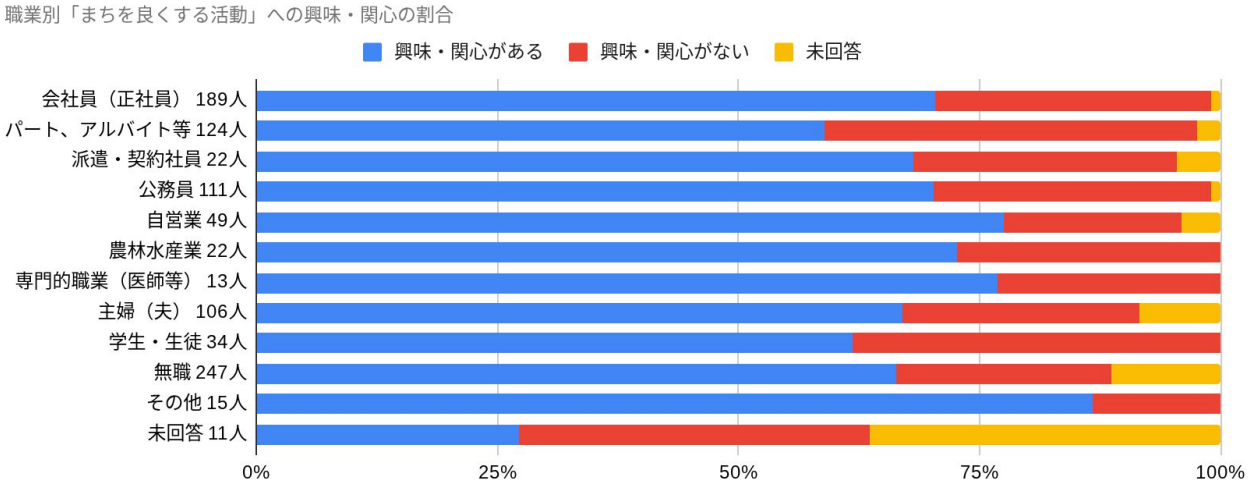


=ポイント=

・ほぼ全ての年代において 50%以上が「まちを良くする活動」への興　味
・関心がある。

2. 調査結果 （4）まちを良くする活動

17.「まちを良くする活動」への興味・関心の割合～職業別～



=ポイント=

・「まちを良くする活動」への興味・関心の割合が高いのは
「自営業」
「農林水産業」
「専門的職業」

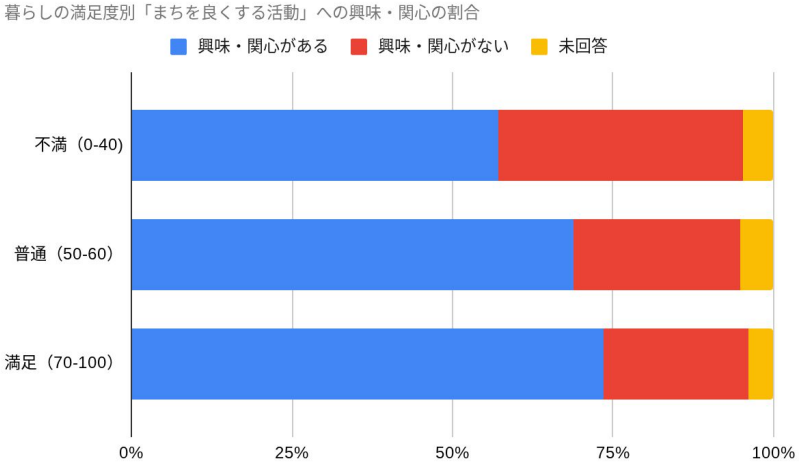
・「まちを良くする活動」への興味・関心の割合が低いのは
「パート、アルバイト等」
「学生・生徒」

2. 調査結果 （4）まちを良くする活動

17.「まちを良くする活動」への興味・関心の割合～暮らしの満足度別～

	不満(0-40)		普通(50-60)		満足(70-100)	
興味・関心がある	120	57.1%	266	68.7%	238	73.5%
興味・関心がない	80	38.1%	101	26.1%	73	22.5%
合計	210	100.0%	387	100.0%	324	100.0%

※未回答が含まれる項目は含んでおりません。



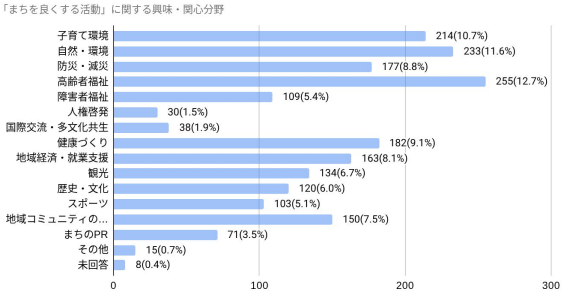
=ポイント=

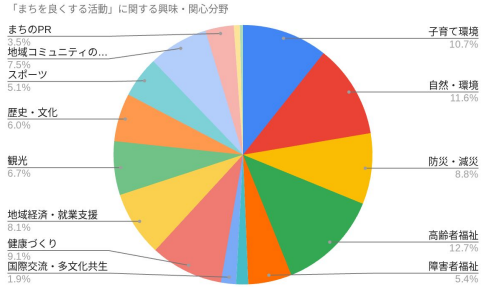
・暮らしの満足度が上がると「まちを良くする活動」への興味・関心の割合が高まる傾向が見られた。

2. 調査結果 （4）まちを良くする活動

18.「まちを良くする活動」に関する興味・関心分野（複数回答可）

選択肢	回答数	回答割合	回答者割合
子育て環境	214	10.7%	33.7%
自然・環境	233	11.6%	36.7%
防災・減災	177	8.8%	27.9%
高齢者福祉	255	12.7%	40.2%
障害者福祉	109	5.4%	17.2%
人権啓発	30	1.5%	4.7%
国際交流・多文化共生	38	1.9%	6.0%
健康づくり	182	9.1%	28.7%
地域経済・就業支援	163	8.1%	25.7%
観光	134	6.7%	21.1%
歴史・文化	120	6.0%	18.9%
スポーツ	103	5.1%	16.2%
地域コミュニティの活性化	150	7.5%	23.6%
まちのPR	71	3.5%	11.2%
その他	15	0.7%	2.4%
未回答	8	0.4%	1.3%
合計	2,002	100.0%	



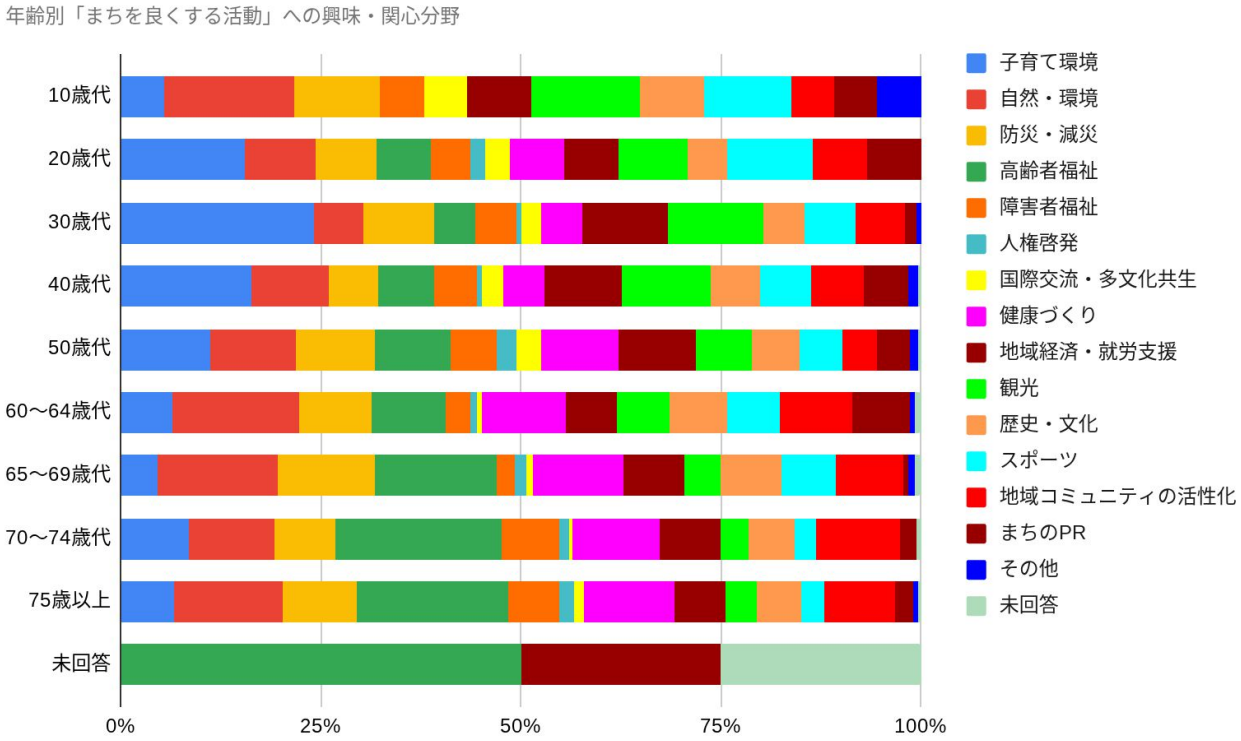


=ポイント=
- 最も多く選ばれたのは
  「高齢者福祉」
- 次点で
  「自然・環境」
  「子育て環境」
  トップ3で35%しか占めておらず、興味・関心分野は広く分散した。

回答割合：回答数/2,002回答
回答者割合：回答数/回答者635人（問12-1で「興味・関心がある」と回答した人）

2. 調査結果 （4）まちを良くする活動

18.「まちを良くする活動」に関する興味・関心分野～年齢別～

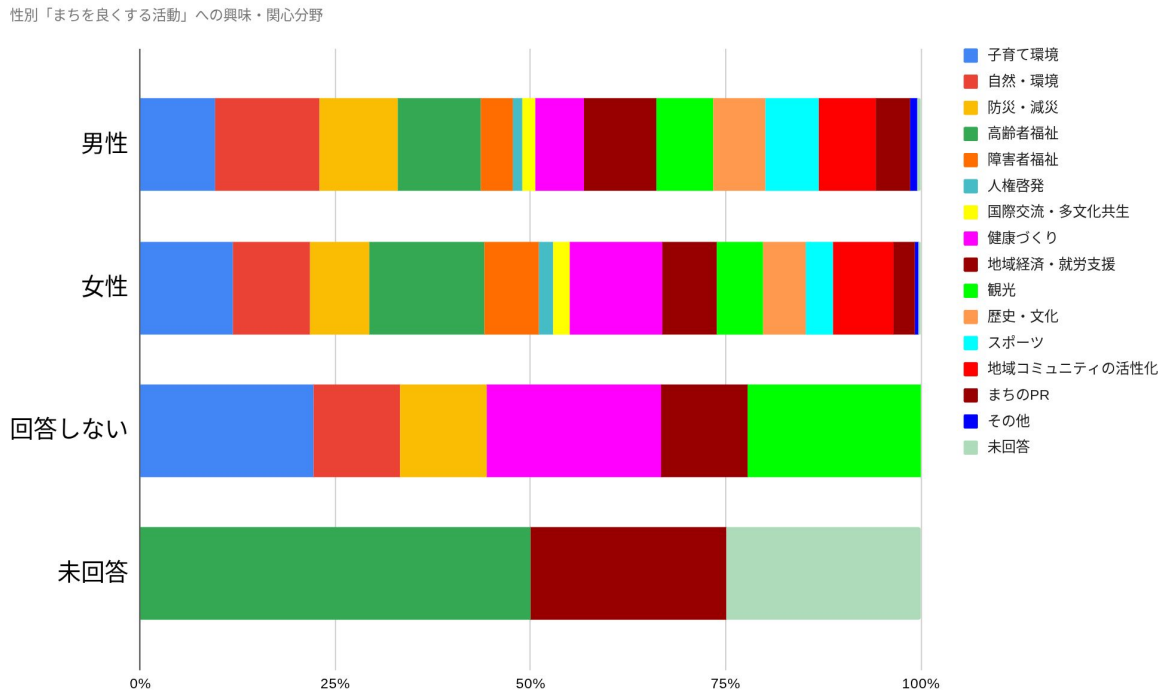


=ポイント=

- 20歳代～40歳代（特に30歳代）で「子育て環境」の割合が高まる傾向が見られた。
- 65歳以上で「高齢者福祉」の割合が高まる傾向が見られた。
- 「観光」や「スポーツ」は年齢が下がると割合が高まり、「健康づくり」「地域コミュニティの活性化」は年齢が上がると割合が高まる傾向が見られた。

2. 調査結果 （4）まちを良くする活動

18.「まちを良くする活動」に関する興味・関心分野～性別～



=ポイント=

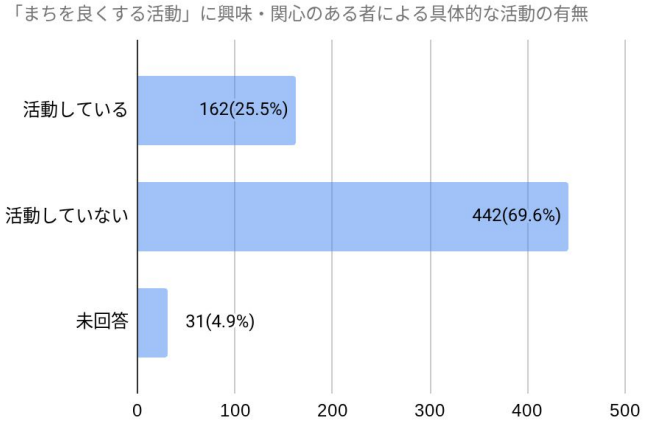
・男性は「自然・環境」「防災・減災」「地域経済・就労支援」の割合が女性に比べ高かった。
（自然：男性 13.4%、女性9.9%）
（防災：男性 10.0%、女性7.6%）
（地域経済：男性 9.1%、女性7.0%）
・女性は「高齢者福祉」「障害者福祉」「健康づくり」の割合が男性に比べ高かった。
（高齢者福祉：女性 14.8%、男性10.7%）
（障害者福祉：女性 7.0%、男性4.0%）
（健康づくり：女性 11.9%、男性6.3%）

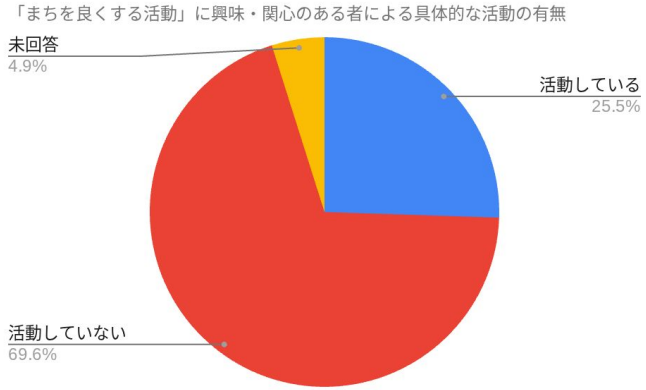
2. 調査結果 （4）まちを良くする活動

19.「まちを良くする活動」に興味・関心のある者による具体的な活動の有無

（興味・関心のある回答者635人中）

選択肢	回答数	割合
活動している	162	25.5%
活動していない	442	69.6%
未回答	31	4.9%
合計	635	100.0%





=ポイント=

・「まちを良くする活動」に興味・関心があると回答した方の中で、実際に活動している割合は　25.5%であった。
・活動している方の活動内容は、「自然・環境に関する活動」「地域コミュニティの活性化に関する活動」が多かった。
・活動していない方の理由としては、「時間に余裕がない」「関わり方が分からない」「高齢である」が多かった。

2. 調査結果 （4）まちを良くする活動

19.「まちを良くする活動」に興味・関心のある者による具体的な活動の有無（活動内容）

回答数176件（内訳は下記のとおり）

自然・環境に関する活動　…　32件
・地域清掃活動
・駅前周辺のゴミ拾いや花植えの手伝い　など

地域コミュニティの活性化に関する活動　…　24件
・自治会活動など
・町内で、子どもや高齢者との触れ合いの場を設けている　など

歴史・文化に関する活動　…　20件
・詩吟、花道、踊、東の市役所で花を生けている
・地区の歴史(神社等)に関しての行事　など

スポーツに関する活動　…　19件
・小学生スポーツの指導ボランティア
・地域部活動（柔道）及び柔道教室　など

健康づくりに関する活動　…　13件
・体操教室への参加　など

子育て環境に関する活動　…　9件
・こども食堂のボランティア
・学習支援　など

防災・減災に関する活動　…　8件
・消防団
・自治会防災活動　など

高齢者福祉に関する活動　…　8件
・介護支援
・地域の高齢者との交流（サロン）　など

障害者福祉に関する活動　…　6件
・視覚障害者への市の広報音声ボランティア
・手話講座への参加　など

その他　…　37件

2. 調査結果 （4）まちを良くする活動

19.「まちを良くする活動」に興味・関心のある者による具体的な活動の有無（活動していない理由）

回答数424件（内訳は下記のとおり）

時間や余裕がないことを理由とする回答　…　139件
・育児で時間がない
・介護で忙しい
・仕事が忙しい
・時間的に余裕がない　など

関わり方がわからないことを理由とする回答　…　69件
・何をしたらいいか分からない
・活動の場所を知らない
・どのような活動があるか知らない　など

高齢であることを理由とする回答　…　53件
・高齢者だから
・活動に関心はあるが、高齢になり体力に自信がない　など

きっかけや機会がないことを理由とする回答　…　45件
・きっかけがなかなか掴めない
・活動する機会がない　など

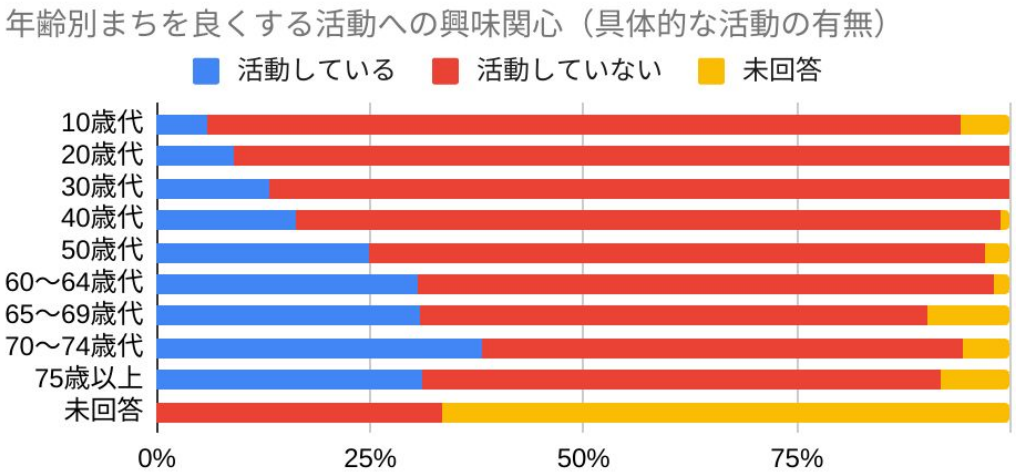
健康上の問題や障害があることを理由とする回答　…　39件
・いろんな病気を持っていて思うように動けない
・身体が不自由なため
・ひざが悪いため
・体調が十分ではない　など

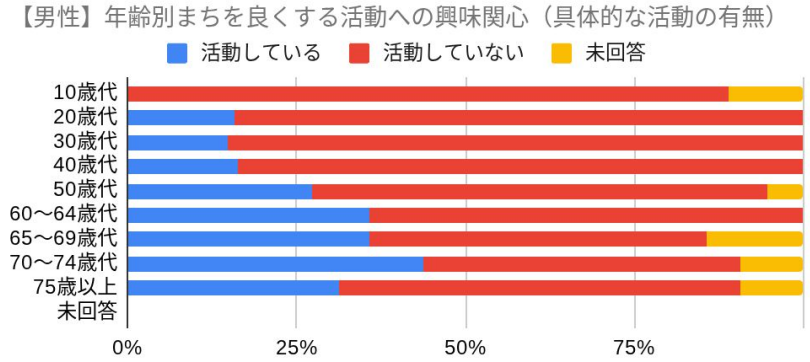
活動するに至る気力がないことを理由とする回答　…　9件
・そこまでの気力はない　など

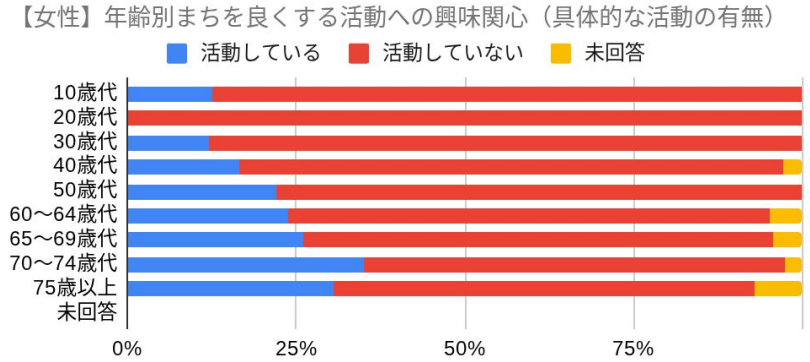
その他　…　70件

2. 調査結果 （4）まちを良くする活動

19.「まちを良くする活動」に興味・関心のある者による具体的な活動の有無～年齢別・性別～







=ポイント=

・「活動している」割合は年齢が上がると高くなる傾向が見られた。

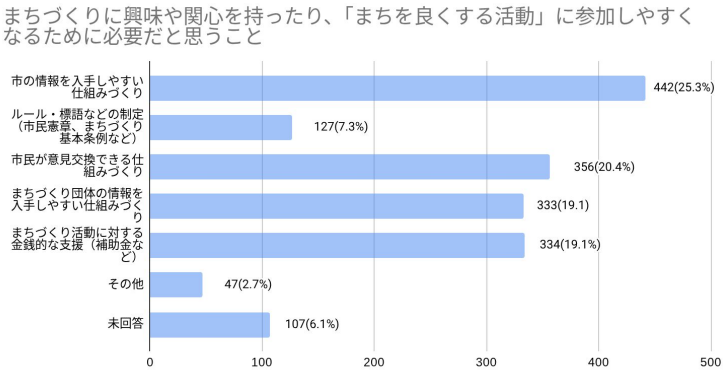
・男性は女性に比べ若干「活動している」割合が高かった。

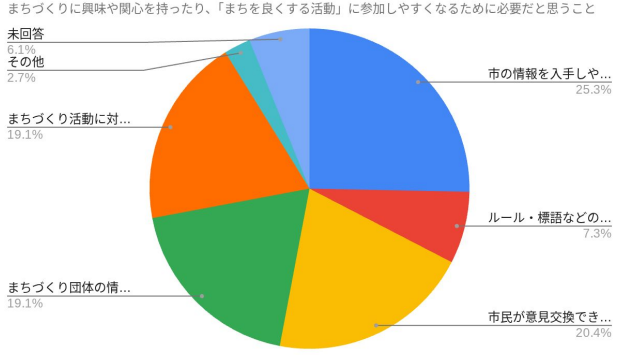
2. 調査結果 （4）まちを良くする活動

20. まちづくりに興味や関心を持ったり、「まちを良くする活動」に参加しやすくなるために必要だと思うこと

選択肢	回答数	回答割合	回答者割合
市の情報（まちの現状や課題、市の取組等）を入手しやすい仕組みづくり	442	25.3%	46.9%
目指すまちの姿と、その実現に向けて市民が心がける取組を定めたルール・標語などの制定（市民憲章、まちづくり基本条例など）	127	7.3%	13.5%
市民が気軽に意見を発信したり、意見交換できる仕組みづくり	356	20.4%	37.8%
まちづくり活動を行っている団体の情報を入手しやすい仕組みづくり	333	19.1%	35.3%
市民のまちづくり活動に対する金銭的な支援（補助金など）	334	19.1%	35.4%
その他	47	2.7%	5.0%
未回答	107	6.1%	11.3%
合計	1,746	100.0%	185.2%

回答割合：回答数/1,746回答
回答者割合：回答数/回答者943人



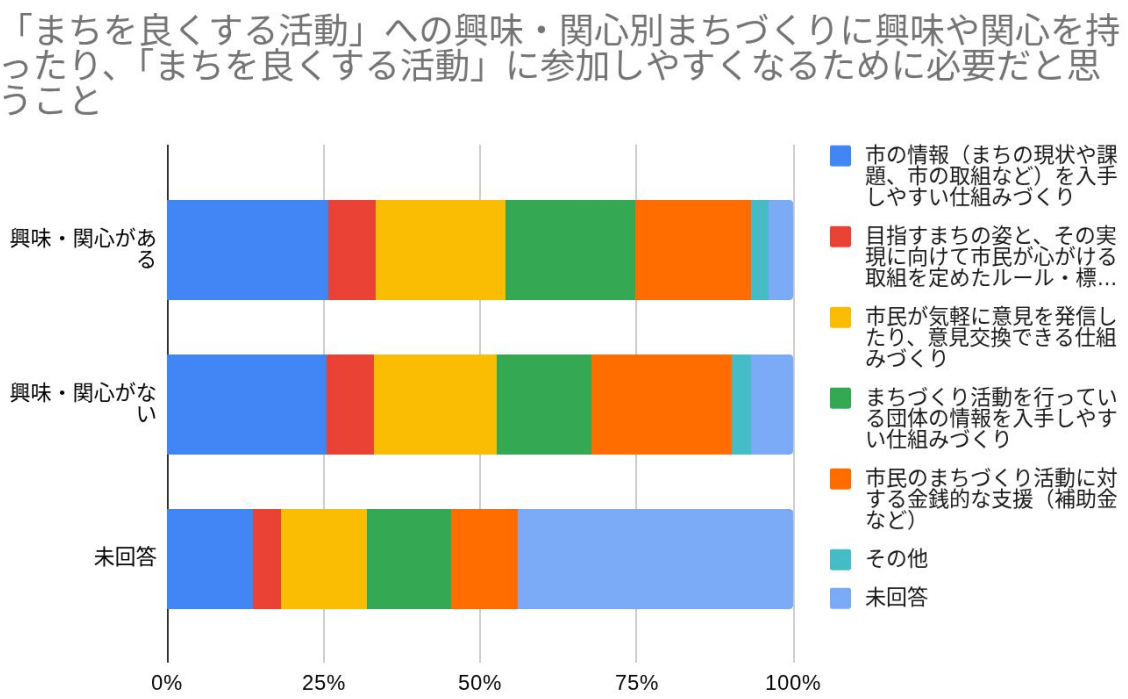


=ポイント=

・「ルール・標語などの制定」以外の項目は、回答者の　30%の方が選んだ。中でも「市の情報（まちの現状や課題、市の取組等）を入手しやすい仕組みづくり」は、46.9%の方が選んだ。

2. 調査結果 （4）まちを良くする活動

20. まちづくりに興味や関心を持ったり、「まちを良くする活動」に参加しやすくなるために必要だと思うこと～関心・興味の有無別～



=ポイント=

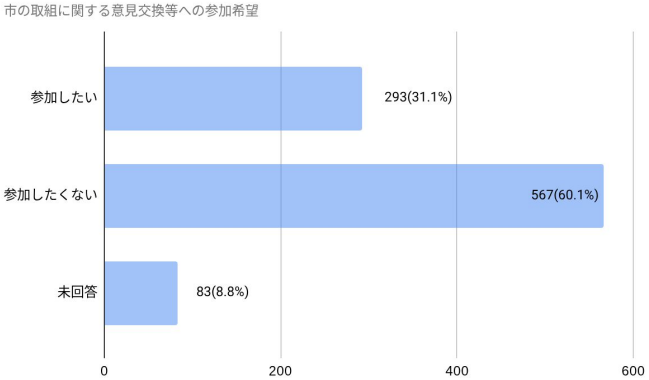
・興味・関心があると回答した方は、興味・関心がないと回答した方と比べ、「まちづくり団体の情報の入手しやすい仕組み」が選ばれた。

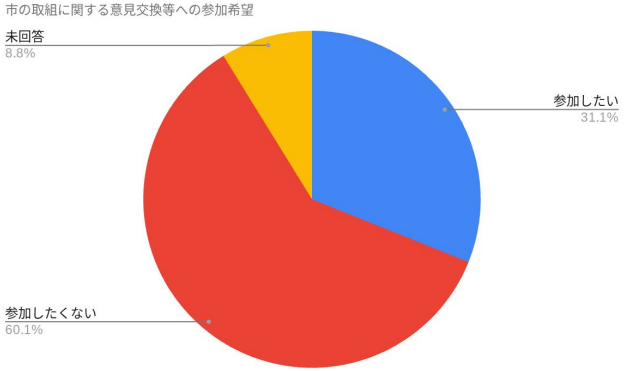
・興味・関心がないと回答した方は、興味・関心があると回答した方と比べ、「まちづくり活動に対する金銭的な支援」が選ばれた。

2. 調査結果 （4）まちを良くする活動

21. 市の取組に関する意見交換等への参加希望

選択肢	回答数	割合
参加したい	293	31.1%
参加したくない	567	60.1%
未回答	83	8.8%
合計	943	100.0%





=ポイント=

・31.1%の方は市の取組に関する意見交換等への参加を希望している。

・参加したくない理由として、「時間や余裕がない」「老齢である」「面倒である・興味がない」が多かった。

2. 調査結果 （4）まちを良くする活動

21. 市の取組に関する意見交換等への参加希望（参加したくない理由）

回答数520件（内訳は下記のとおり）

時間や余裕がないことを理由とする回答　…　145件
・仕事と子育てで忙しい
・親の介護中で長時間の外出ができないため
・今は学校生活が忙しいから。　など

高齢であることを理由とする回答　…　80件
・高齢になりしっかりと意見等を話すことができない
・年齢的体力的に参加することは無理だと思っています　など

面倒である、興味がないことを理由とする回答　…　56件
・興味がないから
・そこまで積極的にはなれない　など

意見交換会が有意義だと思えないことを理由とする回答　…　48件
・市政に反映されると思えないから
・形式的な行事になりそうだから　など

意見を言うことが得意でないことを理由とする回答　…　47件
・人前で話したり大勢の中に入って意見を言うことが苦手なため
・自分の意見を言ったりするのが苦手だから　など

健康上の問題や障害があることを理由とする回答　…　46件
・身体が不自由だから体不自由だから
・自身の体調が万全でないため　など

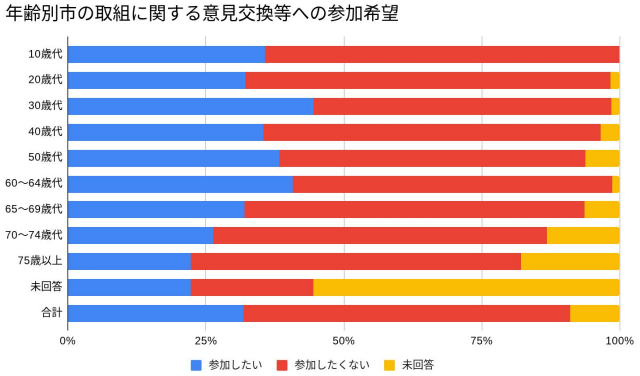
知識や、伝えたい意見がないことを理由とする回答　…　19件
・関心があるからと言って具体的な意見や考えがあるわけではないので
・意見を言うほど市の取組に関して知識をもっていないため。　など

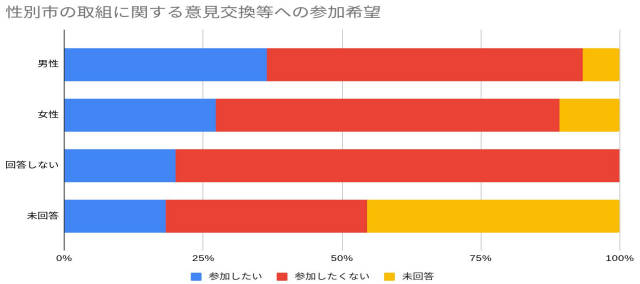
移動手段の確保が難しいことを理由とする回答　…　18件
・会場までの足がない
・交通の便が悪い　など

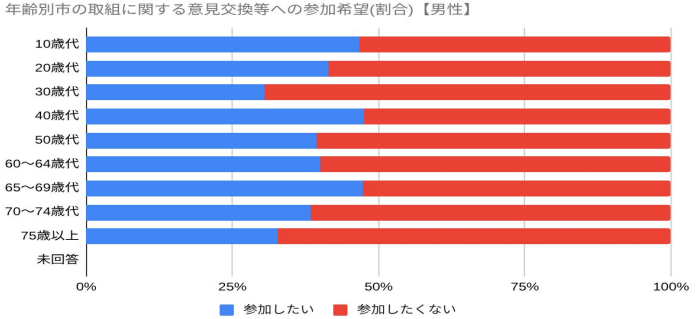
その他　…　61件

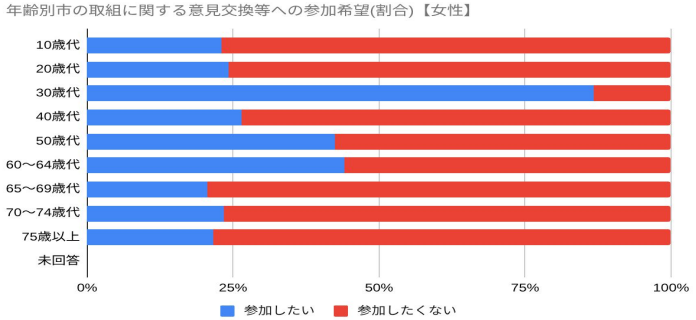
2. 調査結果 （4）まちを良くする活動

21. 市の取組に関する意見交換等への参加希望～年齢別・性別～









=ポイント=

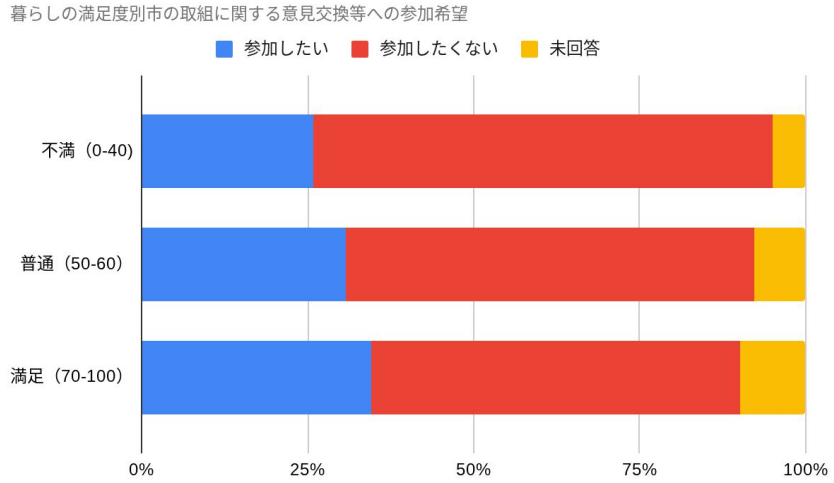
- **最も市の取組に関する意見交換等への参加希望割合が高かったのは30歳代**
- **男性は女性に比べ市の取組に関する意見交換等への参加希望割合が高かった。**
- **30歳代では、男性の市の取組に関する意見交換等への参加希望　の割合が低く、女性が突出して高かった。**

2. 調査結果 （4）まちを良くする活動

21. 市の取組に関する意見交換等への参加希望～暮らしの満足度別～

	不満(0-40)		普通(50-60)		満足(70-100)	
参加したい	52	25.7%	119	30.7%	112	34.6%
参加したくない	140	69.3%	238	61.5%	180	55.6%
合計	202	100.0%	387	100.0%	324	100.0%

※未回答が含まれる項目は含んでおりません。



=ポイント=

・暮らしの満足度が上がると市の取組に関する意見交換等への参加希望の割合が高まる傾向が見られた。

2. 調査結果 （5）本アンケートを通じた意見や感想

1. 生活環境・インフラについて

- **道路・交通：**
  - 除雪体制への不満が多数（特に国道 27号線、対応の遅さ、質の低さ）。
  - 道路整備の要望（センターラインや横断歩道のかすれ補修、歩道の整備、白鳥街道の拡幅、橋梁工事の遅れ）。
  - 公共交通の不便さ（バス路線の改善、免許返納後の移動手段確保、小型バス導入希望、病院へのバス路線）。
  - 交通の便の悪さ（都市部へのアクセス）。
- **買い物・物価：**
  - 物価（特にガソリン）の高さへの指摘。
  - 店舗の偏り（ドラッグストアばかり）や不足への不満。
  - 大型ショッピングモール（イオン、コストコ、 IKEAなど）や魅力的な飲食店の誘致を望む声が多数。
- **住環境：**
  - 空き家の増加や中心市街地の過疎化への懸念。
  - 住宅に関する要望（バリアフリー住宅、家賃の高さ）。
  - 公園や公共施設の整備・活用（赤れんがパーク、自然文化園、図書館、文化施設）。
  - 景観に関する指摘（汚れた標識）。
  - ごみ問題（ポイ捨て対策、清掃）や騒音問題（夜間の車両騒音）。
- **安全・防災：**
  - 獣害（サル、シカ等）対策の強化。
  - 河川改修（高野川、女布川）。

2. 調査結果 （5）本アンケートを通じた意見や感想

2. 医療・福祉について

- **医療体制：**
  - 医師不足、専門医不在への強い懸念。
  - 休日・夜間診療体制の充実を望む声。
  - 病院間の連携不足や「たらい回し」への不安、市内での医療完結の希望。
  - 加佐診療所の充実強化。
- **高齢者福祉：**
  - 既存の福祉サービスへの感謝の声。
  - 一人暮らし高齢者の孤立防止、見守り、寄り添う支援の必要性。
  - 免許返納後の移動支援や生活支援。
  - 高齢者が集える場所の必要性。
  - 公営銭湯の設置など入浴サービスの拡充希望。

2. 調査結果 （5）本アンケートを通じた意見や感想

3. 子育て・教育について

- **子育て支援：**
  - 既存の子育て支援（おむつ袋、支援金、幼稚園無償化など）への感謝。
  - 更なる支援充実の要望（保育料負担軽減、補助金に関する情報提供）。
- **教育環境：**
  - 教育設備への投資、学校施設の改善（特にトイレ）。
  - 給食費無償化、高校までの教育費無償化の希望。
  - 学力向上への取り組み。
  - 大学誘致の要望。
  - 若者が活躍できる機会の創出。

4. 経済・産業・雇用について

- **雇用創出：**
  - 企業誘致の強化（特に若者が働きたいと思える企業、大手企業）。
  - 地元での就職先の不足、若者流出への強い危機感。
- **産業振興：**
  - 商業活性化（大型モール誘致、商店街再生）。
  - 観光振興（情報発信力強化、赤れんがパーク等の既存資源の活用、道の駅設置、食文化開発）。
  - 農業支援（獣害対策）。

2. 調査結果 （5）本アンケートを通じた意見や感想

5. 市政運営・市民参加について

- **市民の声の反映：**
  - 市民の意見を聞く機会（意見交換会、アンケート）の評価と、その結果の活用・実現への強い期待。
  - 参加しやすい意見交換会の設定（時間帯、曜日、場所、謝礼、オンライン活用、小規模開催）。
  - 現場の声を聞く姿勢の重要性。
  - パブリックコメント等の周知徹底。
- **情報発信：**
  - 市政情報の発信強化と分かりやすさの向上（広報誌、 SNS、インスタ活用）。
  - 市の活動や魅力の PR不足の指摘。
- **行政サービス・職員 ：**
  - 市職員の対応への感謝と期待。
  - 職員の現場活動の奨励。
  - 事業推進のスピードアップ要望。
  - 職員数や給与水準に関する意見。
- **市長・議会：**
  - 現市長の活動への評価（肯定的意見、具体的な成果への期待、批判的意見）。
  - 議会との連携や議員活動への意見。

2. 調査結果 （5）本アンケートを通じた意見や感想

6. 舞鶴への思い・その他

- **舞鶴への愛着**：「住めば都」「舞鶴が好き」といった声がある一方、転出を考えている声も。
- **若者定住**：若者が住みたい、帰ってきたいと思える魅力的なまちづくりへの強い願い。
- **誇りの醸成**：市民が誇りを持てるまちづくりへの期待と、その難しさの認識。
- **他市との比較**：近隣市（綾部、福知山、福井、小浜、京丹後など）との比較や、良い点の導入提案。
- **文化・歴史**：文化活動への支援、歴史的資源の活用。